

昭和59年度大学入学者選抜
共通第1次学力試験

受 験 案 内

出願期間 昭和58年10月1日(土)～15日(土)

試験期日 昭和59年1月14日(土)・15日(日)

大学入試センター

高等学校作成用

※⑨

※⑩

昭和59年度大学入学者選抜共通第1次学力試験

志願票総括表

① 高等学校等コード									
1									
② 提出回数								回	
③ 整理番号							～		
④ 志願票枚数									枚
選択届出科目申請者数					⑤ 数学一般				人
					⑥ 基礎理科				人
					⑦ 英語 A				人
⑧ 身体障害者受験措置申請者数									人

備考

取扱責任者職氏名

印

電話番号 (市外局番) — (—)

卒業見込証明書

上記志願票総括表の整理番号に係る共通第1次学力試験出願者 _____ 人は、
昭和59年3月本校卒業見込みの者であることを証明する。

昭和 年 月 日

学 校 名
校 長 名

職印

※印の欄には記入しないこと。

まえがき

国公立大学[※]の入学者選抜は、「共通第1次学力試験」と各大学が行う第2次試験を組み合わせて実施しています。

共通第1次学力試験は、すべての国公立大学が、大学入試センターと協力して、同一の試験問題により、同一の期日に一斉に行うもので、これによって志願者の、主として高等学校の段階における一般的・基礎的な学習の達成の程度を判定します。

続いて各大学は、志願者について、それぞれの大学・学部の目的、特色、専門分野等の特性にふさわしい能力・適性等があるかどうかを判定するために、必要に応じ第2次試験として、学力検査、小論文、面接、実技検査等を課します。各大学は、共通第1次学力試験の成績と第2次試験の結果のほか、高等学校長から提出される調査書などを加え、多くの資料を総合して適正な合否の判定を行うこととしています。

この「受験案内」は、共通第1次学力試験の仕組みと、この試験に出願しようとするときの具体的な手続などを記載したものです。また、この冊子には出願に必要な書類等も折り込まれています。

共通第1次学力試験に出願しようとする者は、この受験案内をよく読んで、誤りのないよう所定の手続をしてください。

※ 私立の産業医科大学も共通第1次学力試験に参加しており、同大学に入学を志願する者も、この試験を受験しなければなりません。

昭和59年度大学入学者選抜共通第1次学力試験

受 験 案 内

目 次

1 出願資格..... 4

2 試験の期日及び試験時間..... 6

3 出題教科・科目等..... 6

4 検定料の納付、志願票の作成・提出..... 8

 (1) 検定料の納付 (2) 出願期間及び出願書類提出先

 (3) 出願書類及びその提出方法

5 志望大学・学部等の記載.....18

6 試験場の指定.....18

7 確認はがきの送付.....19

8 受験票等の送付.....20

9 資料の発表.....22

10 身体に障害のある入学志願者に対する試験実施上の取扱い.....23

11 再試験・追試験.....25

志願票作成上の注意.....27

身体障害者受験措置申請書作成上の注意.....33

出願手続等の問い合わせ.....34

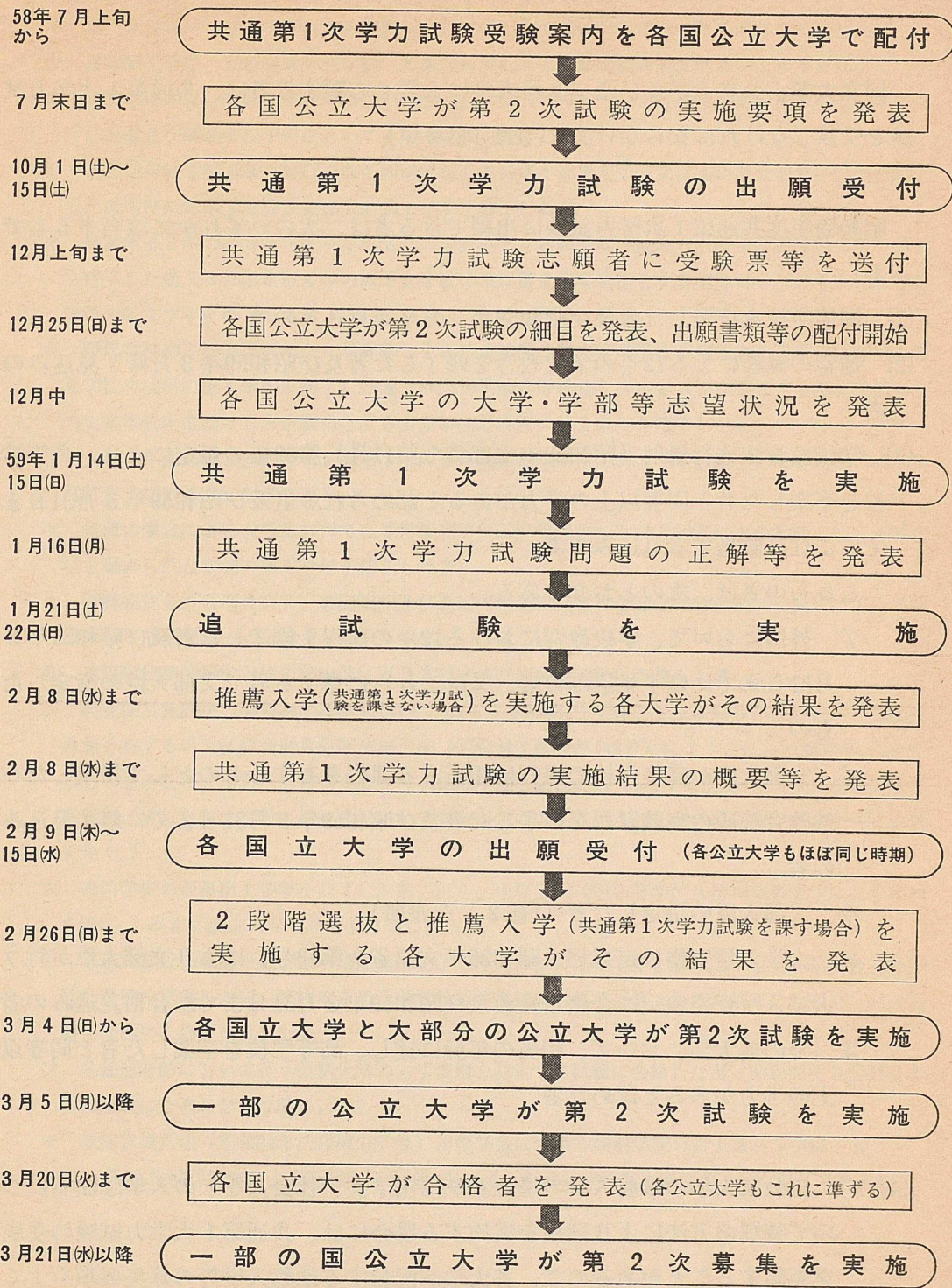
高等学校へのお願い.....35

コード表.....38

 1 高等学校等コード表 2 試験地区区分表 3 大学・学部コード表

〔注〕 この受験案内には、志願票、検定料の納付書、封筒(出願書類提出用)、身体障害者受験措置申請書、志願票総括表(高等学校用)、受領書(高等学校用)を、折り込んである。

昭和59年度国公立大学入学者選抜実施日程



〔備考〕 産業医科大学の実施日程は、国立大学と同じである。

1 出 願 資 格

国立大学、公立大学及び産業医科大学に入学を志願する者は、共通第1次学力試験を受験しなければならない。（〔注1〕を参照）

昭和59年度共通第1次学力試験に出願できる者は、次のいずれかに該当する者である。

- (1) 高等学校を卒業した者及び昭和59年3月卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び昭和59年3月修了見込みの者
- (3) 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第69条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び昭和59年3月31日までにこれに該当する見込みの者

これらの者は、次のとおりである。

- ア 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者及び昭和59年3月31日までに修了見込みの者、又はこれらに準ずる者で文部大臣の指定したもの
- イ 文部大臣が高等学校の課程に相当する課程を有するものとして指定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び昭和59年3月31日までに修了見込みの者
- ウ 文部大臣の指定した者（〔注2〕を参照）
- エ 大学入学資格検定規程（昭和26年文部省令第13号）により文部大臣が行う大学入学資格検定に合格した者及び昭和59年3月31日までに合格見込みの者
- オ その他大学において、相当の年齢に達し、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

〔注1〕 国公立大学の推薦入学の場合及び帰国子女、社会人などの入学志願者について特別の方法により選抜を実施する場合には、共通第1次学力試験の受験を免除することがあるので、各大学が配付する推薦入学等の募集要項をよく見ること。

〔注2〕 文部大臣の指定した者は、次のとおりである。

- ア 従前の規定による高等学校高等科又は大学予科の第1学年を修了した者
- イ 専門学校本科又は中等学校卒業程度を入学資格とする専門学校予科の第1学年を修了した者
- ウ 高等師範学校、女子高等師範学校、実業教員養成所又は臨時教員養成所の第1学年を修了した者
- エ 師範学校本科（昭和18年勅令第109号施行以前のもをを除く。）又は青年師範学校の第1学年を修了した者及び師範学校予科において4年の課程を修了した者
- オ 昭和18年勅令第109号施行以前の師範学校の本科第1部第4学年又は本科第2部第1学年を修了した者並びに青年学校教員養成所の第1学年を修了した者
- カ 修業年限5年の高等女学校卒業程度を入学資格とする高等女学校の専攻科又は高等科の第1学年を修了した者又は修業年限4年の高等女学校卒業程度を入学資格とする高等女学校の専攻科又は高等科の第2学年を修了した者
- キ 国民学校初等科修了程度を入学資格とする修業年限5年の実業学校卒業程度を入学資格とする実業学校専攻科の第1学年を修了した者又は国民学校初等科修了程度を入学資格とする修業年限4年の実業学校卒業程度を入学資格とする実業学校専攻科の第2学年を修了した者
- ク 大正7年文部省令第3号第2条第2号により指定した学校の第1学年を修了した者（昭和30年3月31日までに修了した者に限る。）
- ケ 従前の規定による大学において高等学校高等科又は専門学校本科と同等以上の学校として入学資格を認められた学校の第1学年を修了した者
- コ 朝鮮教育令、台湾教育令、在閩東州及び満州国帝国臣民教育令又は在外指定学校規則による学校において前各号の一に該当する者
- サ 高等学校高等科学力検定試験又は専門学校卒業程度検定試験に合格した者
- シ 教育職員免許法（昭和24年法律第147号）による小学校、中学校若しくは高等学校の教諭の普通免許状を有する者又は教育職員免許法施行法（昭和24年法律第148号）によりこれらの免許状を有するものとみなされた者（旧教員免許令（明治23年勅令第134号）に基く旧実業学校教員検定に関する規程（大正11年文部省令第4号）による実習科目に関する限りの実業学校教員免許状を有する者を除く。）
- ス 専門学校の別科第1学年を修了した者、但し、中等学校（旧中等学校令第19条の規定によるものを除く。）卒業程度を入学資格とする者に限る。
- セ 東京盲学校師範部甲種音楽科第1部第1学年、同鍼按科第1学年を修了した者及び同校師範部普通科乙種を卒業した者、又は東京ろう啞学校師範部技芸科第1部第1学年を修了した者及び同校師範部普通科乙種を卒業した者
- ソ 各都道府県において行う新制大学の入学資格を認定する試験に合格した者（昭和26年3月31日までの試験に合格した者に限る。）
- タ 運輸省設置法（昭和24年法律第157号）旧第35条に定める商船学校の席上課程3年修了者
- （注） 国立学校設置法による商船高等学校に包括された商船学校席上課程第3学年修了者を含む。

チ 旧海軍工廠、旧海軍航空廠、旧海軍技術廠、旧海軍火薬廠、旧海軍施設部、旧海軍燃料廠及び旧海軍工作部（旧海軍工廠等という。以下同じ。）に設置した工具養成所において修業年限2年の補修科を修了した者、旧海軍工廠等に設置した工具教習所において修業年限1年の補修科を修了した者又は旧海軍工廠等に設置した職工教習所において修業年限2年の高等科、修業年限1年の専修科若しくは補修科を修了した者

ツ 運輸省設置法による海員学校の高等科を卒業し、同法による海技大学校の通信教育部の普通科A課程を卒業した者（昭和50年4月1日以降に海技大学校の当該課程に入学した者に限る。）

テ スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者で18歳に達したもの

2 試験の期日及び試験時間

共通第1次学力試験は、昭和59年1月14日(土)、15日(日)の2日間にわたり実施する。

期 日	試 験 時 間	
昭和59年 1月14日(土)	国 語	12：00－13：40
	理 科	14：30－16：30
1月15日(日)	社 会	9：00－11：00
	数 学	12：20－14：00
	外国語	14：50－16：30

3 出題教科・科目等

- (1) 共通第1次学力試験の出題は、高等学校学習指導要領に準拠し、主として、高等学校においてすべての生徒が履修する科目から行う。

出題教科・科目等は、次表のとおりである。

5教科をすべて受験しなければならない。1教科でも受験しなかった場合には、失格となる。したがって、各大学の第2次試験に出願することができない。

教 科	試験時間	配 点	科 目	科 目 選 択 の 方 法
国 語	100分	200点	現代国語と 古典Ⅰ甲	「現代国語」と「古典Ⅰ甲」をあわせて解答する。
社 会	120	200	倫理・社会 政治・経済 日 本 史 世 界 史 地 理 A 地 理 B	2科目を試験室で選択解答する。 ただし、「倫理・社会」と「政治・経済」及び「地理A」と「地理B」を、それぞれ2科目として選択することはできない。
数 学	100	200	数 学 Ⅰ 数 学 一 般	1科目を解答する。 (ただし、「数学一般」を解答できる者は、高等学校で「数学Ⅰ」の科目を履修せず、「数学一般」の科目を履修した者に限る。 大学入学資格検定合格者は、検定試験受検の際に「数学一般」を選択した者に限る。 〔注〕参照)
理 科	120	200	物 理 Ⅰ 化 学 Ⅰ 生 物 Ⅰ 地 学 Ⅰ 基 礎 理 科	「物理Ⅰ」、「化学Ⅰ」、「生物Ⅰ」及び「地学Ⅰ」のうちから2科目を試験室で選択解答、又は「基礎理科」1科目を解答する。 (ただし、「基礎理科」を解答できる者は、高等学校で「物理Ⅰ」、「化学Ⅰ」、「生物Ⅰ」、「地学Ⅰ」の科目を履修せず、「基礎理科」の科目を履修した者に限る。大学入学資格検定合格者は、検定試験受検の際に「基礎理科」を選択した者に限る。 〔注〕参照)
外国語	100	200	英 語 B ド イ ツ 語 フランス語 英 語 A	1科目を試験室で選択解答する。 (ただし、「英語A」を解答できる者は、高等学校で「英語B」の科目を履修せず、「英語A」の科目を履修した者に限る。大学入学資格検定合格者は、「英語A」又は「英語B」のいずれも選択することができる。〔注〕参照)

〔注〕 「数学一般」、「基礎理科」、「英語A」を選択しようとする者は、出願の際にそのことを志願票で届け出なければならない。その手続については、30ページ参照のこと。これらの科目を受験することが認められた者（受験票に表示する。）は、他の科目に変更して解答することはできない。

- (2) 『社会』の「日本史」については、高等学校学習指導要領の「日本史」の「(7)現代の世界と日本」(第二次世界大戦終結以降の事象)は、出題範囲から除外する。ただし、中学校における履修程度の出題を行うことがある。
- (3) 共通第1次学力試験は、主として多肢選択による客観式の検査方式により出題し、解答はマーク方式による。

4 検定料の納付、志願票の作成・提出

(1) 検定料の納付

志願票を作成する前に、次により、まず、共通第1次学力試験の検定料を納付しなければならない。

ア 検定料の額

共通第1次学力試験の検定料は、9,000円である。

なお、第2次試験の検定料は、各大学へ出願する際に納付するものであり、その額は、国立大学については10,000円(夜間に授業を行う学部にあつては、6,000円)である。国立大学以外の大学については、各大学が募集要項等で定めるところによる。

イ 検定料の納付期限

昭和58年10月15日(土) 下記ウのアの金融機関の窓口締切時刻(郵便局、銀行とも12時)まで。

納付期限までに検定料が納付されていない場合は、出願できない。

ウ 納付の方法

(ア) この受験案内に折り込んである「納付書」により、日本銀行(代理店、歳入代理店を含む。)又は郵便局で納付すること。

なお、日本銀行の代理店及び歳入代理店とは、市中銀行等の本店、支店で、「日本銀行代理店」、「日本銀行歳入代理店」の表示があるものである。

〔納付書・領収証書記入例〕

納付書・領収証書		国庫金	
(納入者) No 80000001	昭和58年度	国立学校特別会計(025)	文部省所管
※住所 東京都目黒区駒場2丁目 19-23 駒場荘3号室 武田方	取扱庁名	大学入試センター(5530)	
※フリガナ コマバタロウ 氏名 駒場太郎 殿	授業料及入学検定料	授業料及入学検定料	入学料及検定料
※高等学校等コード 13101G	納付金額	9	000円
注意 1. 納付金額を納付するときは、※印のところに明りように記入し、納付場所に納付して下さい。なお、高等学校等コードは、受験案内に記載されている高等学校等コード表により記入して下さい。 2. 納付期限後に納付することはできません。 3. 納付したときは、必ず領収証書を受け取って下さい。	納付目的	共通第1次学力試験検定料	
	納付期限	昭和58年10月15日限り	
	納付場所	日本銀行本店、支店、代理店 又は歳入代理店 郵便局	
		上記の金額を領収しました。 (領収日付印)	

◎ この納付書は、3枚1組の複写式となっていますから、3枚とも納付場所に提出して下さい。

〔注〕(1) 検定料の納付書が、納付書・領収証書、領収控、領収済通知書の3枚1組であること及び納入者欄の番号が3枚とも同一であることを確認すること。

(2) 納付書に、入学志願者の住所、氏名(フリガナ)、高等学校等コード(38～59ページ参照)を、黒又は青のボールペンで正確に記入すること。

(イ) 納付した際は、必ず「領収証書」を受け取り、検定料を納付したことの証明として志願票の裏面の所定欄にはり付けること。

(ウ) 領収証書を紛失した場合は、氏名、高等学校等コード、納付した金融機関名及び納付年月日を、速やかに大学入試センター事業課(電話03-465-8600)に連絡すること。

エ 検定料は、大学入試センターが出願を受理した後は、いかなる理由があっても返還しない。

(2) 出願期間及び出願書類提出先

ア 出願期間

昭和58年10月1日(土)から10月15日(土)まで(10月15日消印有効)

イ 出願書類提出先

〒100 東京都千代田区丸の内2丁目7番2号

東京中央郵便局留置

大学入試センター事業部

出願期限(昭和58年10月15日(土)、当日消印有効)を過ぎた後に提出された出願書類は、いかなる理由があっても受理しない。

- ① 出願書類は、出願期間以前に取りそろえ、十分に点検し、出願期間内に早めに提出すること。
- ② 高等学校を卒業した者等は、卒業証明書等の必要な証明書を、出願期間以前に早めに出身高等学校等に請求し入手しておくこと。

〔注〕 高等学校等に卒業証明書等の交付を郵便で請求する場合は、必要に応じて発行手数料等を添えて、封筒の表面に「共通第1次学力試験出願用証明書請求」と朱書し、260円切手をはった返信用封筒(表面に入学志願者の現住所・氏名を記入したもの)を同封すること。

(3) 出願書類及びその提出方法

ア 出願書類及びその提出方法は、次ページの「イ 出願資格別の出願書類及びその提出方法」によること。

(ア) 出願書類に次のような不備があるものは、受理しない。

- ① 志願票の記入もれ、誤記
- ② 検定料納付済の領収証書がはり付けられていないもの
- ③ 必要な証明書等が添付されていないもの

(イ) 志願票を大学入試センターに提出した後は、いかなる理由があってもその記入事項を変更することはできない。

ただし、氏名、現住所、連絡先(電話)に変更があった場合は、次の事項を記入した郵便はがき(表面に「現住所変更」等と朱書すること。)により、大学入試センター事業課(〒153 東京都目黒区駒場2丁目19-23)に届け出ること。

この届出は、昭和59年2月8日(水)(第2次試験出願受付前日)までとする。

- ① 新・旧の氏名(フリガナ)、現住所(フリガナ)、連絡先(電話)
- ② 高等学校等コード、高等学校名(高等学校出身者以外の者は出願資格)、その他参考となる事項

イ 出願資格別の出願書類及びその提出方法

出 願 資 格	出 願 書 類 及 び 提 出 方 法
1 高等学校（盲学校、聾学校、養護学校の高等部を含む。以下同じ。）を昭和59年3月卒業見込みの者	出願書類 ① 志願票（この受験案内に折り込んである用紙を切り離して使用すること。） ② 検定料納付済の領収証書（志願票の裏面の所定欄にはり付けること。） 提出方法 ① 入学志願者は、出願書類を取りそろえ、在学する高等学校長に提出すること。 ② 高等学校長は、出願書類を取りまとめ、書留扱いで郵送すること。
2 高等学校を卒業した者	出願書類 ① 志願票（この受験案内に折り込んである用紙を切り離して使用すること。） ② 検定料納付済の領収証書（志願票の裏面の所定欄にはり付けること。） ③ 卒業証明書（出身高等学校長が発行するもの。様式を問わない。） 高等学校からの封筒を開封して、証明書を取り出し添付すること。 ④ 単位修得証明書（出身高等学校長が発行するもの。様式を問わない。） この単位修得証明書は、「数学一般」、「基礎理科」、「英語A」を選択解答することを届け出る者だけが提出すること。 高等学校からの封筒を開封しないで、そのまま添付すること。 〔注〕 卒業証明書及び単位修得証明書は、出願期間以前に早めに出身高等学校へ請求し入手しておくこと。（10ページ参照） 提出方法 入学志願者は、出願書類を取りそろえ、必ずこの受験案内に折り込んである封筒を使用し、書留扱いで郵送すること。
3 高等専門学校第3学年を修了した者及び昭和59年3月修了見込みの者	出願書類 ① 志願票（この受験案内に折り込んである用紙を切り離して使用すること。） ② 検定料納付済の領収証書（志願票の裏面の所定欄にはり付けること。） ③ 高等専門学校第3学年を修了したこと（修了見込みであること）を証明する書類（高等専門学校長が発行するもの。様式を問わない。） 高等専門学校からの封筒を開封して、証明書を取り出し添付すること。 提出方法 入学志願者は、出願書類を取りそろえ、必ずこの受験案内に折り込んである封筒を使用し、書留扱いで郵送すること。

出 願 資 格	出 願 書 類 及 び 提 出 方 法
4 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者及び昭和59年3月31日までに修了見込みの者、又はこれらに準ずる者で文部大臣の指定したものの「文部大臣の指定したもの」には、 ア 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者と同等以上の学力があるかどうかに関する認定試験であると認められる当該国の検定（国の検定に準ずるものを含む。）に合格した者で、18歳に達したもの（大韓民国の「高等学校卒業学力検定考試」等がこれに該当する。） イ 「東京外国語大学外国語学部附属日本語学校」、「国際学友会日本語学校」、「関西国際学友会日本語学校」及び「赴日留学生予備学校」において、我が国の大学に入学するための準備教育を行う課程を修了した者及び昭和59年3月31日までに修了見込みの者で、昭和59年3月31日までに18歳に達するものが該当する。	出願書類 ① 志願票（この受験案内に折り込んである用紙を切り離して使用すること。） ② 検定料納付済の領収証書（志願票の裏面の所定欄にはり付けること。） ③ 外国において学校教育の12年の課程を修了したこと（修了見込みであること）を証明する書類 文部大臣の指定したものに該当する者は、検定に合格したことを証明する書類又は我が国の大学に入学するための準備教育を行う課程を修了したこと（修了見込みであること）を証明する書類 提出方法 入学志願者は、出願書類を取りそろえ、必ずこの受験案内に折り込んである封筒を使用し、書留扱いで郵送すること。
5 文部大臣が高等学校の課程に相当する課程を有するものとして指定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び昭和59年3月31日までに修了見込みの者（立教英国学院高等部がこれに該当する。）	出願書類 ① 志願票（この受験案内に折り込んである用紙を切り離して使用すること。） ② 検定料納付済の領収証書（志願票の裏面の所定欄にはり付けること。） ③ 在外教育施設の高等学校の課程に相当する課程を修了したこと（修了見込みであること）を証明する書類 提出方法 入学志願者は、出願書類を取りそろえ、必ずこの受験案内に折り込んである封筒を使用し、書留扱いで郵送すること。
6 文部大臣の指定した者（5～6ページ参照）	出願書類 ① 志願票（この受験案内に折り込んである用紙を切り離して使用すること。） ② 検定料納付済の領収証書（志願票の裏面の所定欄にはり付けること。） ③ 出身学校等を卒業又は修了したこと（修了見込みであること）を証明する書類又はこれに準ずるもの 国際バカロレア資格を取得した者は、国際バカロレア事務局から授与された国際バカロレア資格証書（International Baccalaureate Diploma） 提出方法 入学志願者は、出願書類を取りそろえ、必ずこの受験案内に折り込んである封筒を使用し、書留扱いで郵送すること。

出 願 資 格	出 願 書 類 及 び 提 出 方 法
7 大学入学資格検定に合格した者及び昭和59年3月31日までに合格見込みの者 (昭和59年3月31日までに18歳に達する者) (1) 大学入学資格検定に合格した者	出願書類 ① 志願票 (この受験案内に折り込んである用紙を切り離して使用すること。) ② 検定料納付済の領収証書 (志願票の裏面の所定欄にはり付けること。) ③ 大学入学資格検定合格証書の写し又は合格証明書 〔注〕 合格証明書は、文部省初等中等教育局高等学校教育課に請求し入手すること。 提出方法 入学志願者は、出願書類を取りそろえ、必ずこの受験案内に折り込んである封筒を使用し、書留扱いで郵送すること。
(2) 昭和58年度大学入学資格検定に合格見込みの者	出願書類 ① 志願票 (この受験案内に折り込んである用紙を切り離して使用すること。) ② 検定料納付済の領収証書 (志願票の裏面の所定欄にはり付けること。) ③ 昭和58年度大学入学資格検定受検出席票 (受検の際に配付される。) 提出方法 入学志願者は、出願書類を取りそろえ、必ずこの受験案内に折り込んである封筒を使用し、書留扱いで郵送すること。
(3) 科目合格者の単位修得による昭和58年度大学入学資格検定に合格見込みの者 (大学入学資格検定で既に一部の科目に合格し、残りの受検科目に相当する科目について、在学している高等学校の定時制の課程又は通信制の課程で、昭和59年3月31日までに修得する見込みの者がこれに該当する。)	出願書類 ① 志願票 (この受験案内に折り込んである用紙を切り離して使用すること。) ② 検定料納付済の領収証書 (志願票の裏面の所定欄にはり付けること。) ③ 大学入学資格検定科目合格通知書 〔注〕 科目合格通知書は、文部省初等中等教育局高等学校教育課に請求し入手すること。 ④ 受検科目に相当する科目を、在学する高等学校の定時制の課程又は通信制の課程で履修していることを証明する書類 (高等学校長が発行するもの。様式を問わない。) 高等学校からの封筒を開封しないで、そのまま添付すること。 提出方法 入学志願者は、出願書類を取りそろえ、必ずこの受験案内に折り込んである封筒を使用し、書留扱いで郵送すること。

5 志望大学・学部等の記載

共通第1次学力試験の出願の際には、志望する大学・学部等のコード番号を「大学・学部コード表」（61～64ページ）により、志願票の「志望大学・学部等」欄に記載すること。この場合、第2志望まで記載することができる。

第1志望は、必ず記載しなければならない。

〔注〕 各大学の第2次試験の出願の際には、共通第1次学力試験の出願の際に記載した第1志望又は第2志望のいずれかに出願することが原則である。ただし、特に必要がある場合は、それ以外の大学・学部等に変更することも差し支えない。

6 試験場の指定

(1) 試験場は、各大学が設定する。

試験場は、原則として都道府県を単位とする「試験地区」区分（「試験地区区分表」60ページ参照）に基づき設定する。

(2) 各入学志願者の試験場は、大学入試センターが、出願資格の別に次表により指定し、受験票に記載して通知する。指定された試験場以外での受験は認めない。

(3) 出願後の現住所変更による、試験場の指定の変更は認めない。

出 願 資 格		指定する試験場	備 考
① 高等学校を昭和59年3月卒業見込みの者（通信制の課程を除く。）		在学する高等学校が所在する試験地区内の試験場	「試験地区」は原則として都道府県を単位とする。 ただし、北海道 埼玉県 神奈川県 大阪府 兵庫県 長崎県 鹿児島県 及び 沖縄県 にあっては、「試験地区区分表」（60ページ）で定めるとおりとする。
② 高等学校を卒業した者及び高等学校の通信制の課程を卒業見込みの者	ア 出身高等学校所在地と志願票に記入した現住所とが同一の試験地区内にある者	出身高等学校が所在する試験地区内の試験場	
	イ 出身高等学校所在地と志願票に記入した現住所とが異なる試験地区内にある者	（ア） 出身高等学校が所在する試験地区内の試験場 又は、 （イ） 志願票に記入した現住所の試験地区内の試験場 のいずれかを希望に応じて指定する。 （〔注〕1を参照）	
③ 大学入学資格検定合格者、高等専門学校第3学年修了者、文部大臣の指定した者等		志願票に記入した現住所の試験地区内の試験場	

〔注〕 1 ②のイの（イ）の試験場に指定されることを希望する者だけが、出願の際、志願票の⑱欄に「試験地区区分表」（60ページ）により、該当する試験地区コードを記入して申請すること。

2 上記1以外の者は、志願票の⑱欄に試験地区コードを記入することを要しない。

7 確認はがきの送付

(1) 大学入試センターは、受理した志願票の記入事項を電子計算機に登録した後、その事項を照合確認のため、はがきに打ち出して本人に送付する。

なお、高等学校卒業見込みの者（通信制の課程を除く。）については、在学する高等学校を経由して送付する。

(2) このはがきは、出願書類を発送した日から、おおよそ3週間後には本人の手元に届くこととなる。

8 受験票等の送付

(1) 受験票等の送付

受験票、写真票及び成績請求票は、受験者心得とともに、11月下旬から12月上旬の間に、大学入試センターから直接本人に送付する。

ア 受験票

受験票には、受験番号、氏名、試験場、選択承認科目等が記載されている。

(ア) 受験票の裏面に記載されている注意事項をよく読むこと。

(イ) 受験票の写真欄に写真(試験日前3か月以内に撮影した無帽上半身のもの、受験時に眼鏡を着用する者は、眼鏡を着用して撮影したもの縦4cm・横3cm)をあらかじめはり付けること。

(ウ) 写真欄の下の氏名欄に、受験者本人が、自筆で氏名を黒又は青のボールペンで記入すること。この氏名記入は、解答用紙の氏名記入と照合することがある。

(エ) 受験票は、試験当日に必ず持参すること。

(オ) 受験票は、各大学の第2次試験を受験する際にも必ず持参する必要がある。ので、紛失したり汚損したりすることがないようにして、共通第1次学力試験終了後も大切に保管しておくこと。

イ 写真票

(ア) 写真票の裏面に記載されている注意事項をよく読むこと。

(イ) 写真票の写真欄に、受験票と同一の写真をあらかじめはり付けること。

(ウ) 写真欄の右の氏名欄に、受験者本人が、自筆で氏名を黒又は青のボールペンで記入すること。この氏名記入は、解答用紙の氏名記入と照合することがある。

(エ) 写真票は、試験当日に必ず持参し、提出すること。

ウ 成績請求票

(ア) 成績請求票は、「国公立大学提出用」1枚、「公立大学提出用」2枚、「第2次募集用」1枚の3種類計4枚ある。(各大学の第2次試験の出願(共通第1次学力試験を課さない推薦入学等を除く。)は、この枚数の範囲内に限る。)

(イ) 成績請求票の記載事項は、次のとおりである。

受験番号	試験場コード	発行回数
氏	名	

(ウ) 国立大学の第2次試験に出願する際には、「国公立大学提出用」を、その

大学の募集要項の指示に従い、志願票の所定欄にはり付けること。

(エ) 公立大学の第2次試験に出願する際には、「国公立大学提出用」又は「公立大学提出用」を、その大学の募集要項の指示に従い、志願票の所定欄にはり付けること。

(オ) 産業医科大学の第2次試験に出願する際には、「国公立大学提出用」を、同大学の募集要項の指示に従い、志願票の所定欄にはり付けること。

(カ) 第2次募集に出願する際には、「第2次募集用」を、その大学の募集要項の指示に従い、志願票の所定欄にはり付けること。

(キ) 成績請求票は、紛失したり汚損したりすることがないように大切に保管しておくこと。

(2) 受験票等が未着の場合の届出

ア 受験票、写真票、成績請求票及び受験者心得が12月10日(土)までに到着しなかった場合は、本人又は高等学校長は、12月15日(木)までに、次の事項を記入した速達郵便はがき(表面に「受験票未着」と朱書すること。)により、大学入試センター事業課(〒153 東京都目黒区駒場2丁目19-23)に届け出ること。

① 氏名(フリガナ)、現住所(フリガナ)、連絡先(電話)

② 高等学校等コード、高等学校名(高等学校出身者以外の者は出願資格)、その他参考となる事項

イ 大学入試センターは、この届出を受けた場合には、未着の事由等を調査の上、受験票等を改めて送付する。

(3) 受験票等の再発行

ア 再発行は、原則として行わない。ただし、次の事由がある場合は再発行を行う。再発行を受けた場合には、当初の受験票等は無効となるので、当初の受験票等は使用してはならない。

① 氏名に変更があった場合

② 氏名、性別、生年月日に誤記があった場合

③ 受験票、写真票、成績請求票を紛失したり、汚損したりした場合

〔注〕 現住所の変更の場合は、11ページの4の(3)のアの(イ)のただし書きによりその届出を行う必要がある。この届出があった場合には、これを確認の上、大学入試センターの原簿の住所記載は変更するが、受験票の住所表示の変更は行わず、旧住所表示のままで有効とするので、受験票の再発行は行わない。

イ 再発行申請の方法

(ア) 再発行を申請する場合は、次の事項を記入した速達郵便(封筒の表面に「受験票等再発行」と朱書すること。)により、大学入試センター事業課(〒153 東京都目黒区駒場2丁目19-23)に速やかに申請すること。

この場合、510円切手をはった簡易書留の返信用封筒(長形3号:縦23.5cm・横12cm、表面に現住所・氏名を記入し「簡易書留」と赤で表示したもの)を同封すること。

- ① 必要とする受験票、写真票、成績請求票の種別
- ② 再発行事由(氏名変更、紛失、汚損等)
- ③ 氏名(フリガナ)、現住所(フリガナ)、連絡先(電話)
- ④ 高等学校等コード、高等学校名(高等学校出身者以外の者は出願資格)、その他参考となる事項

(イ) 共通第1次学力試験実施後(昭和59年1月15日(日)以降)に受験票(成績請求票を除く。)の再発行を申請する場合は、上記(ア)のほか下記のものが必要である。

- ① 写真(申請日前3か月以内に撮影した無帽上半身のもの・受験時に眼鏡を着用する者は、眼鏡を着用して撮影したもの 縦4cm・横3cm)1枚
- ② 署名(白紙に自筆で氏名を黒又は青のボールペンで記入したもの 縦1cm・横4.5cm)1枚

(ウ) 大学入試センターは、申請事項を審査の上、受験票、写真票及び成績請求票を再発行し本人に送付する。

9 資料の発表

大学入試センターは、共通第1次学力試験に関する資料を、報道機関を通じて次のとおり発表する。

ただし、共通第1次学力試験の個人別成績は、発表しない。

- (1) 入学志願者の志望する大学・学部等の志望状況——昭和58年12月中
- (2) 試験問題、正解等——試験実施後速やかに
- (3) 共通第1次学力試験の実施結果の概要等——昭和59年2月8日(木)までに

10 身体に障害のある入学志願者に対する試験実施上の取扱い

(1) 試験実施上の措置

ア 共通第1次学力試験の実施に当たっては、身体に障害のある入学志願者に対して、障害の種類・程度に応じて、申請に基づき審査の上、特別の措置を行う。

イ 身体に障害のある入学志願者に対して試験実施の際に措置する事項は、次表のとおりとする。

障害の種類	措置区分	問題冊子の種類	解答方法	試験時間	措置する事項
1 視覚障害	ア	点字問題冊子	点字による解答	1.5倍	・点字用解答用紙等の準備 ・レーズライターの準備 ・点字板等の持参使用
	イ	点字問題冊子	文字による解答	1.5倍	・文字用解答用紙等の準備
	ウ	拡大文字問題冊子 (一般試験問題冊子と併用)	文字による解答	一般入学志願者と同じ	・文字用解答用紙等の準備 ・照明器具の準備 ・窓側の明るい座席を指定 ・拡大鏡等の持参使用許可
	エ	拡大文字問題冊子 (一般試験問題冊子と併用)	一般入学志願者と同じ	一般入学志願者と同じ	・照明器具の準備 ・窓側の明るい座席を指定 ・拡大鏡等の持参使用許可
	オ	一般試験問題冊子	文字による解答	一般入学志願者と同じ	・文字用解答用紙等の準備 ・照明器具の準備 ・窓側の明るい座席を指定 ・拡大鏡等の持参使用許可
	カ	一般試験問題冊子	一般入学志願者と同じ	一般入学志願者と同じ	・照明器具の準備 ・窓側の明るい座席を指定 ・拡大鏡等の持参使用許可
2 聴覚障害		一般試験問題冊子	一般入学志願者と同じ	一般入学志願者と同じ	・必要に応じて手話通訳者の付与 ・必要に応じて座席を前列に設定 ・補聴器の持参使用許可
3 肢体不自由	ア	一般試験問題冊子	文字による解答	一般入学志願者と同じ	・文字用解答用紙等の準備 ・必要に応じて介助者の付与 ・試験室を一階に設定 ・別室を設定 ・必要に応じて特製機の準備 ・タイプライターの持参使用許可 ・車いす等の持参使用許可
	イ	一般試験問題冊子	一般入学志願者と同じ	一般入学志願者と同じ	・必要に応じて介助者の付与 ・試験室を一階に設定 ・必要に応じて別室を設定 ・必要に応じて特製機の準備 ・車いす等の持参使用許可
4 病弱		一般試験問題冊子	一般入学志願者と同じ	一般入学志願者と同じ	・必要に応じて介助者の付与 ・必要に応じて別室を設定

〔備考〕

- ① 点字による出題は、一般の入学志願者の試験問題を基本とする。
- ② 点字による出題を希望する者の試験場は、その者が希望する都道府県内に国立大学が1か所設定する。

点字による出題を希望する者以外の身体に障害のある入学志願者については、必要に応じ、一般試験場において適宜措置を行う。

- ③ 視覚障害者に対する拡大文字問題冊子の文字の拡大率は、一般試験問題の文字の約1.4倍(面積倍率2倍)とする。

(2) 身体障害者受験措置の申請

試験実施上の特別の措置を希望する入学志願者は、所定の出願書類のほか、「身体障害者受験措置申請書」(この受験案内の裏表紙を切り離して使用すること。)を提出すること。

- ① 高等学校を昭和59年3月卒業見込みの者については、在学する高等学校長が入学志願者からの申出によって作成したもの
- ② 高等学校卒業見込みの者以外の者(高等学校を卒業した者、大学入学資格検定合格者等)については、父母等(成年に達している場合は入学志願者)が作成したもの

(3) 身体障害者受験措置の決定通知

「身体障害者受験措置申請書」を提出した入学志願者については、大学入試センターが審査の上、受験上の措置を決定し通知する。

(4) 志望大学との協議及び協議書の提出

ア 身体に障害のある入学志願者で、次表に該当する者は、大学・学部等において修学上特別な配慮を必要とすることが起こり得るので、あらかじめ志望する大学と協議を行った上(協議中を含む。)、出願すること。

この場合、第2次試験の出願に際して、志望する大学・学部等を変更する可能性のある者は、出願する可能性のある複数の大学に対して協議をしておくことが望ましい。

イ 出願に当たっては、所定の出願書類のほか、協議した大学から交付される協議書(志願票に記載した志望大学・学部等との協議の結果の文書又は協議中である旨の文書。様式を問わない。)を提出すること。

ウ 出願に当たって、高等学校を卒業した者は、出身学校長と相談することが望ましい。

区 分	身 体 の 故 障 の 程 度
盲 者 (強度の 弱視者 を含む。)	1 両眼の矯正視力が0.1未満のもの 2 両眼の矯正視力が0.1以上0.3未満のもの又は視力以外の視機能障害が高度のもののうち、点字による教育を必要とするもの又は将来点字による教育を必要とすることとなると認められるもの
難 聴 者 (強度の 難聴者 を含む。)	1 両耳の聴力損失が90デシベル以上のもの 2 両耳の聴力損失が90デシベル未満50デシベル以上のものうち、補聴器の使用によっても通常の話声を解することが不可能又は著しく困難な程度のもの
肢体不 自由者	1 体幹の機能の障害が、体幹を支持することが不可能又は困難な程度のもの 2 上肢の機能の障害が、筆記をすることが不可能又は困難な程度のもの 3 下肢の機能の障害が、歩行をすることが不可能又は困難な程度のもの 4 前3号に掲げるもののほか、肢体の機能の障害がこれらと同程度以上のもの 5 肢体の機能の障害が前各号に掲げる程度に達しないもののうち、6月以上の医学的観察指導を必要とする程度のもの
病弱者 (身体虚 弱者を 含む。)	1 慢性の胸部疾患、心臓疾患、腎臓疾患等の状態が6月以上の医療又は生活規制を必要とする程度のもの 2 身体虚弱の状態が6月以上の生活規制を必要とする程度のもの

(学校教育法施行令第22条の2の規定に準拠した。)

11 再試験・追試験

(1) 再試験の実施

- ア 雪・地震等による災害その他の事情により、昭和59年1月14日(土)、15日(日)に共通第1次学力試験を実施できなかった場合には、再試験を実施する。
- イ 実施期日は、昭和59年1月21日(土)、22日(日)とし、当日の実施が不可能な場合は、この期日より後にできるだけ速やかに実施する。

(2) 追試験の実施

- ア 追試験は、疾病・負傷により全教科の試験を受験できない者及び定期運行している交通機関の事故又は災害等により、全教科又は1日分の教科の試験を受験できない者を対象として行う。
- イ 追試験は、昭和59年1月21日(土)、22日(日)の2日間にわたり行う。ただし、(1)の再試験をこの期日より後に実施する必要がある場合は、再試験と同一の期日に実施する。
- ウ 追試験の試験時間、出題教科・科目等は、本試験に準ずる。
- エ 追試験の試験場は、全国を2地区に分け、地区ごとに1か所設定する。
なお、詳細は「受験者心得」に明示する。
- オ 追試験の受験申請は、受験票の「問い合わせ大学」欄に記載された大学において受け付ける。当該大学は、その申請に基づき審査の上、これを許可する。

(3) 追試験の受験申請

ア 疾病・負傷により全教科の試験を受験できない者は、

本人又は代理人が受験票及び医師の診断書を持参の上、昭和59年1月13日(金)午前9時から午後5時(それより後の発病等によりやむを得ない場合は1月14日(土)午前9時から午前10時)までに、受験票の「問い合わせ大学」欄に記載された大学に出頭して申請すること。

イ 定期運行している交通機関の事故又は災害等により、全教科又は1日分の教科の試験を受験できない者は、

① 本人又は代理人が事故の状況等を、直ちに、受験票に記載された「試験当日の電話」により、試験場に連絡すること。

② 試験場の係員の指示により、受験票の「問い合わせ大学」欄に記載された大学に申請すること。

この申請の受付は、当日の試験終了時(午後4時30分)までとする。

この場合、可能な限り受験票を持参の上、出頭して申請すること。

(4) 追試験の受験許可等

受験票の「問い合わせ大学」欄に記載された大学は、追試験の受験申請者に対し、速やかに可否を決定し、必要な事項を通知する。

志願票作成上の注意

1 作成上の注意

(1) 志願票は、この受験案内に折り込んである用紙を丁寧に切り離して使用すること。

(2) 入学志願者は、次の「2 各欄の記入方法」を参照して、まず「志願票控」(32ページ)の①～②①欄に記入すること。

(3) 「志願票控」に記入した事項に誤りがないことを確認した後に、「志願票」〔提出用〕に記入すること。

(4) ②②、②③「高等学校記入欄」には記入しないこと。

(5) 黒又は青のボールペンで丁寧に記入すること。

(6) 誤って記入した場合は、なるべく新しい志願票を入手し記入しなおすこと。やむを得ない場合は、誤記入の部分を二重線で消し、訂正すること。

性別、現住所に誤記入の事例が多いので、特に注意して正確に記入すること。

(7) 志願票の裏面の所定欄に検定料納付済の領収証書(納付した領収印のあるもの)を必ずはり付けること。(領収証書がはり付けられていないものは、受理しない。)

2 各欄の記入方法

高等学校等コード

〔記入例〕

東京都立青山高等学校の

① 高等学校等コード (「高等学校等コード表」により記入)						
2	1	3	1	0	1	G
1	2	3	4	5	6	7

大学入学資格検定の場合

① 高等学校等コード (「高等学校等コード表」により記入)						
2	5	1	0	0	0	K
1	2	3	4	5	6	7

①「高等学校等コード」欄

(1) 高等学校を卒業した者(卒業見込みの者を含む。)及び高等専門学校第3学年を修了した者(修了見込みの者を含む。)

高等学校等コード表「(1)高等学校、盲・聾及び養護学校、高等専門学校」(38～59ページ)の該当するコードを記入すること。

(2) 上記(1)以外の者

高等学校等コード表「(2)外国の学校等、在外教育施設、文部大臣の指定した者及び大学入学資格検定等」(59ページ)の該当するコードを記入すること。

氏名

〔記入例〕

氏 名	② 漢字等記入																			
	馬 場 太 郎																			
	③ カタカナ記入 (姓と名の間は、1コマをあげ、濁点及び半濁点は1コマとして使用する。)																			
	コ	マ	ハ		タ	ロ	ウ													
	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30		

② 「漢字等記入」欄

氏名をかい書で丁寧に記入すること。

③ 「カタカナ記入」欄

- 氏名をカタカナで記入すること。
- カタカナの欄は、1コマに1字ずつ記入し、姓と名の間は1コマあげ、濁点「・」及び半濁点「゛」も1コマとして使用すること。

〔注〕(1) 国内に居住し、氏名を漢字で表記する外国人で通称名を用いている場合は、その通称名を併記すること。「漢字等記入」欄、「カタカナ記入」欄とも通称名は氏名の記入に引きつづき()で姓だけ記入すること。
(2) 氏名を漢字以外で表記している外国人は、「漢字等記入」欄、「カタカナ記入」欄とも、ラストネームを、ファーストネームを後にし、ミドルネームは省略して、ローマン・アルファベットを用い、大文字・活字体で記入すること。ラストネームの次に「カンマ」を記入すること。

性別

〔記入例〕

④ 性別
男
女
31

④ 「性別」欄

該当する文字を○で囲むこと。

記入を誤ると、男子のみの試験場に女子が指定される(又はその逆)ようなことがあるので注意して記入すること。

生年月日

〔記入例〕

昭和40年7月6日生まれの場合

⑤ 生 年 月 日									
明治 大正 40 年 7 月 6 日生 昭和									
年 号	年	月	日						
M 明 治	大 正	4	0	7	0	6			
33	34	35	36	37	38	39			

⑤ 「生年月日」欄

- 生年月日は、上段に記入した後、下段にも記入すること。
- 下段に記入する際、数字が1ケタの場合にはあたまたに0を記入すること。
- 年は西暦で記入してはいけない。
外国人の場合も換算すること。(1965年=昭和40年)
- 年号欄は、該当する年号を○で囲むこと。

現住所・連絡先(電話)

〔記入例〕

現 住 所	⑥ 郵便番号	1 5 3 - 〇 〇									
	⑦ 漢字等記入	東京 府 県 市 目 黒 区 馬 場 2 丁 目 1 9 - 2 3 馬 場 荘 3 号 室 武 田 方									
	⑧ カタカナ・数字等記入	都道府県名 トウキョウト 市 目黒区 都・市・区・町村 メク ロク 町・丁目・番地 コマハ 2 丁 ヲウ 1 9 - 2 3 団地・棟・号・方等 コマハ 3 コ ウシ タケタ カタ									
	⑨ 連絡先(電話)	0 3 - 4 6 5 - 8 6 0 0									

記入を誤ると、受験票等が届かないので、特に注意して正確に記入すること。

出願資格

〔記入例〕

高等学校(全日制、普通科)を昭和59年3月卒業見込みの場合

出 願 資 格																
高 等 学 校 卒 業 者 (卒業見込みの者を含む)						⑭ 高等学校卒業生以外										
⑩ 課 程	⑪ 学 科					⑫ 卒業見込・卒業の別		1	2	3	4	5				
1 全 日 制	2 定 時 制	3 通 信 制	1 普 通 科	2 農 業 科	3 工 業 科	4 商 業 科	5 理 数 科	6 外 の 学 科	1 卒 業 見 込	2 卒 業	⑬ 卒 業 年	1 外 国 の 学 校 等	2 在 外 教 育 施 設	3 文 部 大 臣 の 指 定 した 者	4 大 学 格 入 検 定	5 高 等 3 年 修 了 他
150	151					152	153	154	155							

高等学校(全日制、普通科)を昭和58年3月卒業の場合

出 願 資 格																
高 等 学 校 卒 業 者 (卒業見込みの者を含む)						⑭ 高等学校卒業生以外										
⑩ 課 程	⑪ 学 科					⑫ 卒業見込・卒業の別		1	2	3	4	5				
1 全 日 制	2 定 時 制	3 通 信 制	1 普 通 科	2 農 業 科	3 工 業 科	4 商 業 科	5 理 数 科	6 外 の 学 科	1 卒 業 見 込	2 卒 業	⑬ 卒 業 年	1 外 国 の 学 校 等	2 在 外 教 育 施 設	3 文 部 大 臣 の 指 定 した 者	4 大 学 格 入 検 定	5 高 等 3 年 修 了 他
150	151					152	153	154	155							

⑦ 「漢字等記入」欄

- 現住所をかい書で丁寧に記入すること。
- 団地、アパート等に居住している者は、棟番号、戸番まで必ず記入すること。下宿等の場合は、「〇〇〇方」などの肩書きを必ず記入すること。

⑧ 「カタカナ・数字等記入」欄

- ⑦「漢字等記入」欄に記入したとおりカタカナ・数字等で記入すること。
- 算用数字及びアルファベット以外は、カタカナで記入し、濁点及び半濁点は1コマとして使用すること。
- 郡・市・区・町村、町・丁目・番地 団地・棟・号・方等の間は1コマあけること。

⑨ 「連絡先(電話)」欄

連絡できる自宅、下宿先等の電話番号を記入すること。(呼出しの場合でも記入すること。)

⑩～⑬ 「高等学校卒業生(卒業見込みの者を含む)」欄

高等学校を卒業した者(卒業見込みの者を含む。)だけが記入すること。(高等学校の定時制の課程又は通信制の課程に在学する者で、大学入学資格検定において、一部の科目に合格し又は合格する見込みのものは、「高等学校卒業生以外」欄の「大学入学資格検定」の文字を○で囲むこととなるので、この欄に記入してはいけない。)

⑩ 「課程」欄 ⑪ 「学科」欄 ⑫ 「卒業見込・卒業の別」欄は、いずれも該当する文字を○で囲むこと。

⑬ 「卒業年」欄

高等学校を卒業した者だけが記入すること。卒業見込みの者は、記入してはいけない。会計年度ではなく、暦年で記入すること。西暦で記入してはいけない。

高等専門学校第3学年を修了の場合

出 願 資 格																
高 等 学 校 卒 業 者 (卒業見込みの者を含む)											⑭ 高等学校卒業生以外					
⑩ 課 程			⑪ 学 科					⑫ 卒業見込・卒業の別								
1 全 日 制	2 定 時 制	3 通 信 制	1 普 通 科	2 農 業 科	3 工 業 科	4 商 業 科	5 理 数 科	6 1 1 5 以 外 の 学 科	1 卒 業 見 込	2 卒 業	⑬ 卒業年	1 外 国 の 学 校 等	2 在 外 教 育 施 設	3 文 部 大 臣 の 指 定 し た 者	4 大 学 格 入 学 検 定	5 高 専 3 年 修 了 他
150																

大学入学資格検定合格の場合

出 願 資 格																
高 等 学 校 卒 業 者 (卒業見込みの者を含む)											⑭ 高等学校卒業生以外					
⑩ 課 程			⑪ 学 科					⑫ 卒業見込・卒業の別								
1 全 日 制	2 定 時 制	3 通 信 制	1 普 通 科	2 農 業 科	3 工 業 科	4 商 業 科	5 理 数 科	6 1 1 5 以 外 の 学 科	1 卒 業 見 込	2 卒 業	⑬ 卒業年	1 外 国 の 学 校 等	2 在 外 教 育 施 設	3 文 部 大 臣 の 指 定 し た 者	4 大 学 格 入 学 検 定	5 高 専 3 年 修 了 他
150																

選択届出科目

〔記入例〕
「基礎理科」の選択解答を届け出る場合

選 択 届 出 科 目		
⑮ 1 数学一般	⑯ 1 基礎理科	⑰ 1 英語 A
156	157	158

⑭「高等学校卒業生以外」欄

(1) 高等学校を卒業した者(卒業見込みの者を含む。)以外の者が記入すること。

(2) 該当する出願資格の文字を○で囲むこと。

ア 高等専門学校第3学年を修了した者(修了見込みの者を含む。)は、「高専3年修了その他」の文字を○で囲む。

イ 大学入学資格検定で既に一部の科目に合格し、残りの受検科目に相当する科目について、在学している高等学校の定時制の課程又は通信制の課程で、昭和59年3月31日までに修得する見込みの者は、「大学入学資格検定」の文字を○で囲むこと。

⑮～⑰ 選択届出科目

高等学校で「数学一般」、「基礎理科」、「英語A」を次により履修した者で、これらの科目を選択し解答することを届け出るものは、選択する科目名を○で囲むこと。

⑮「数学一般」 「数学I」の科目を履修せず、「数学一般」の科目を履修した者に限る。

⑯「基礎理科」 「物理I」、「化学I」、「生物I」、「地学I」の科目を履修せず、「基礎理科」の科目を履修した者に限る。

⑰「英語A」 「英語B」の科目を履修せず、「英語A」の科目を履修した者に限る。

大学入学資格検定合格者(合格見込みの者を含む。)は7ページを参照のこと。

試験地区

〔記入例〕

東京都の場合

⑱ 試験地区 (「試験地区区分表」により記入)		
1	3	A
159	160	161

北海道小樽市の場合

⑱ 試験地区 (「試験地区区分表」により記入)		
0	1	D
159	160	161

⑱「試験地区」欄

この欄の記入を必要とする者

高等学校を卒業した者及び高等学校の通信制の課程を昭和59年3月卒業見込みの者のうち、出身高等学校所在地と志願票に記入した現住所とが異なる試験地区内にある者で、志願票に記入した現住所の試験地区内の試験場を希望する者(「6試験場の指定」(18～19ページ)参照)

志願票に記入した現住所の試験地区内の試験場を指定するので、「試験地区区分表」(60ページ)により、該当する試験地区コードを記入すること。

この欄の記入を必要としない者

上記以外の者は、この欄の記入を必要としない。
(「6試験場の指定」(18～19ページ)参照)

志望大学・学部等

〔記入例〕

第1志望 東京農工大学
(工学部)
第2志望 東京都立大学
(工学部第1部) } の場合

志 望 大 学 ・ 学 部 等											
⑲ 第1志望						⑳ 第2志望					
大学・学部コード						大学・学部コード					
1	3	0	3	8	3	0	5	3	8		
162	163	164	165	166	167	168	169	170	171		

⑲「第1志望」欄 ⑳「第2志望」欄

「大学・学部コード表」(61～64ページ)により、該当する大学・学部コードを記入すること。この場合、第2志望まで記入することができる。

第1志望は、必ず記入すること。

出身学校名

〔記入例〕

⑳ 出身学校名		国	都道府県	市町村	学校
立	東京	道	青	山	高等学校

〔注〕記入に当たっては、「志願票作成上の注意」（27～31ページ）を参照のこと。

※ 検定料「納付書・領収証書」のはり付け欄

納付書・領収証書(領収印のあるもの)の裏面に「のり」をつけて、ここに、はがれないようにはり付けてください。

二丁目七番二号

事業部 行

書留

共通第一次学力試験
出願書類在中

書留引受番号

郵便はがき

□□ - □□ □□ □□ □□

40円切手を
必ずはって
ください。
(速達の場合
は240円切手)

住所	〒								
氏名									
志願者	高等学校 1年								

(キリトリ線)

郵便はがき

-

40円切手を
必ずはって
ください。
(速達の場合
は240円切手)

高等学校長 殿

〒153 東京都目黒区駒場二丁目一九番二三号

大学入試センター 事業部

キリトリ線

キリトリ線

高等学校用の受領確認はがき

〔注〕 このはがきは、高等学校用の受領確認のはがきである。
大学入試センターへ直接出願する者の場合は、志願票
記入事項の確認のはがき(19ページ参照)の発送をもって
受領書に代える。

切手 470円
を貼付する
こと。
(50gまで)

書留

出願書類在中
共通第一次学力試験

東京中央郵便局留置

東京都千代田区丸の内二丁目七番二号

-

大学入試センター 事業部

書留引受番号

行

／000-□□

東京都千代田区丸の内二丁目七番二号
東京中央郵便局留置

切手 470円
を貼付する
こと。
(50gまで)

書留

大学入試センター事業部 行

共通第一次学力試験
出願書類在中

書留引受番号

住所		〒
氏名	住所	
高等学校 コ		

(キリトリ線)

次の書類が同封されているかを確認の上、発送すること。(受験案内11～17ページ参照)
(高等学校卒業見込み者は、高等学校を經由して出願するので、この封筒は使用しないこと。)

①昭和59年度共通第1次学力試験志願票

②検定料納付済の領収証書
(志願票の裏の所定欄にはり付けること。)

③高等学校卒業証明書
又は
高等学校以外の学校等の修了(見込み)証明書

④単位修得証明書
(「数学一般」「基礎理科」「英語A」を選択解答しようとする者)

⑤大学入学資格検定合格証書の写し又は合格証明書(大学入学資格検定合格者)
又は

昭和58年度大学入学資格検定受検出席票等
(大学入学資格検定合格見込み者)

⑥身体障害者受験措置申請書(該当者のみ)

⑦協議書(該当者のみ)

40円切手を
必ずはって
ください。
(速達の場合
は240円切手)

郵便はがき

-

受 領 書

昭和59年度共通第1次学力試験
志願票及び検定料の領収証書

提出回数()回目

出願者数()人分

上記のとおり受領しました。

なお、志願票の記入事項については、審査
中です。記入もれ、誤記入があった場合は、後
日照会します。

大学入試センター
事 業 部

キリトリ線

〔注〕あて先、提出回数、出願者数は必ず記入すること。

身体障害者受験措置申請書作成上の注意

1 作成上の注意

- (1) 「身体障害者受験措置申請書」は、この受験案内の裏表紙を丁寧に切り離して使用すること。
- (2) この申請書は、高等学校卒業見込みの者については、高等学校長が入学志願者と相談の上、記入すること。
高等学校卒業見込みの者以外の者（高等学校を卒業した者、大学入学資格検定合格者等）については、父母等（成年に達している場合は入学志願者）が記入すること。
- (3) 次の「2 各欄の記入方法」を参照し、黒又は青のボールペンで丁寧に記入すること。
- (4) 誤って記入した場合は、なるべく新しい身体障害者受験措置申請書入手し記入しなおすこと。やむを得ない場合は、誤記入の部分を二重線で消し、訂正すること。

2 各欄の記入方法

① 「高等学校等コード」欄

「高等学校等コード表」（38～59ページ）により記入すること。

② 「提出回数」欄

高等学校長が作成する場合にだけ記入すること。志願票総括表の提出回数と同じ提出回数を記入すること。

③ 「整理番号」欄

高等学校長が作成する場合にだけ記入すること。志願票の整理番号と同じ整理番号を記入すること。

④ 「氏名」欄

カタカナで記入すること。（28ページ参照）

⑤～⑨ 「身体障害の程度」欄

ア 該当する事項の「該当する」の文字を○で囲むこと。

イ ⑤～⑧欄の中で該当する事項がない場合には、⑨「その他」欄の「該当する」の文字を○で囲み、裏面の該当欄に身体障害の種類・程度を記入すること。

⑩～⑬ 「受験に際して希望する措置」欄

ア 該当する事項の「希望する」の文字を○で囲むこと。

イ ⑩～⑫欄の中で該当する事項がない場合には、⑬「その他」欄の「希望する」の文字を○で囲み、裏面の該当欄に受験に際して希望する措置を詳しく記入すること。

ウ ⑫欄の「介助者」とは、監督補助者として配置された国公立の養護学校の教諭等で、試験室において受験者の介助を行うものである。

エ 受験者の身体障害の状況により付添者の試験場構内への入構を希望する場合には、⑬「その他」欄の「希望する」の文字を○で囲み、裏面の該当欄に受験に際して希望する措置として、「付添者の入構」と記入すること。

なお、付添者は試験室への入室はできない。

⑭～⑰ 「点字による出題を希望する者の受験科目」欄

点字による出題を希望する者は、一般の入学志願者が試験室で選択する科目についても、あらかじめこの「申請書」で選択することとしているので、該当する「受験科目」の数字を○で囲むこと。(ただし、国語を除く。)

⑱ 「高等学校長等名」欄

ア 高等学校長が作成した場合は、高等学校長名を記入し、職印を押印すること。

イ 父母等（成年に達している場合は入学志願者）が作成した場合は、作成者名を記入し、押印すること。

出願手続等の問い合わせ

共通第1次学力試験の出願手続等に関する問い合わせは、文書で行うこと。

この場合、封筒の表に「受験問い合わせ」と朱書し、260円切手をはった返信用封筒（表面に現住所・氏名を記入したもの）を同封すること。

あて先

〒153 東京都目黒区駒場2丁目19-23

大学入試センター事業課

問い合わせ専用電話 03(465)8600

(平日 9:30から17:00まで、土曜 9:30から12:00まで)

電話での問い合わせは、やむを得ない場合に限ること。

高等学校へのお願い

高等学校を昭和59年3月卒業見込みの者の出願書類は、在学する高等学校長（盲学校、聾学校及び養護学校の高等部の長を含む。以下同じ。）を経由して、大学入試センターに提出することになっています。

については、下記の事項に御留意の上、貴校の入学志願者の出願書類を取りまとめ、「志願票総括表」を作成し、卒業見込みの者であることを証明の上、一括して提出して下さるようお願いします。

なお、入学志願者が既に高等学校を卒業した者である場合には、本人が直接大学入試センターに郵送により提出することになっていますので、卒業者が誤って貴校に出願書類を提出した場合には、所定の方法によって提出するよう御指導ください。

1 出願書類の取りまとめ

(1) 出願に必要な書類が完備されていることを、「4(3) 出願書類及びその提出方法」(11ページ)に従って確認してください。

(2) 志願票の記入もれ、誤記入等がないことを確認してください。

(3) 入学志願者が記入した事項を高等学校で訂正する場合は、本人の了解を得てください。

(4) 志願票の裏面の所定欄に検定料納付済の領収証書がはり付けられていることを確認してください。

(5) 身体に障害のある入学志願者の出願書類は、一般の出願書類のほか、次の書類を整えてください。(23～25ページ参照)

① 身体障害者受験措置申請書

作成に当たっては、33～34ページを参照してください。

② 協議書

2 志願票の「高等学校記入欄」の記入

㉓ 「整理番号」欄

ア 志願票を取りまとめ、それぞれの志願票に一連の整理番号を記入してください。

イ 整理番号の数字は、右につめて記入してください。

②④ 「身体障害者受験措置」欄

「身体障害者受験措置申請書」を提出する場合にだけ、「希望」の文字を○で囲んでください。

3 「志願票総括表」(卒業見込証明書)の作成

- (1) 志願票を取りまとめた後、志願票200枚までごとに「志願票総括表」(この冊子の表紙裏にある。)1枚を作成してください。(第1種郵便物として郵送できるのは、1個口あたり約200人分)
- (2) 学校名、校長名及び取扱責任者職氏名を必ず記入し、押印してください。
- (3) 「身体障害者受験措置申請書」を添付する志願票については、一般の志願票とは別に取りまとめて「志願票総括表」を作成してください。
- (4) 各欄の記入方法は、次のとおりです。各欄に記入する数字は、すべて右につめて記入してください。

① 「高等学校等コード」欄

高等学校等コード表「(1)高等学校、盲・聾³³及び養護学校、高等専門学校」(38～59ページ)により記入してください。

② 「提出回数」欄

「志願票総括表」を作成した回数を記入してください。(作成順に一連番号を付ける。)

③ 「整理番号」欄

志願票に付した一連の整理番号の最初と最後の番号を記入してください。(欠番が生じた場合には、その番号を「備考」欄に注記する。)

④ 「志願票枚数」欄

志願票の枚数を記入してください。

⑤～⑦ 「選択届出科目申請者数」欄

ア 志願票で「数学一般」、「基礎理科」、「英語A」の選択を届け出ている者について、選択届出の条件(7ページ参照)を満たしていることを、高等学校における科目の履修状況により確認してください。

イ 選択届出科目の届出者数を志願票に基づき、科目ごとに記入してください。

なお、届出者がいないときは、当該欄に0を記入してください。

⑧ 「身体障害者受験措置申請者数」欄

(3)によって、別に「志願票総括表」を作成する場合にだけ記入してください。

志願票の②④「身体障害者受験措置」欄に記入した者の人数を記入してください。

4 受領書

大学入試センターが志願票を受領したことの確認を希望する場合には、この冊子に折り込んである受領書(郵便はがき)に必要事項を記入の上、「志願票総括表」1枚につき1枚の受領書をクリップでとめてください。

受領書には提出回数(○回目)及び出願者数(○人分)を必ず記入し、切手をはってください。

5 出願書類の提出

包装は厳重にし、表面に「出願書類」と朱書し、通常郵便物(第1種郵便物)の書留扱いで郵送してください。小包郵便物とすることはできません。

なお、この受験案内に折り込んである封筒は使用しないでください。

提出期限

昭和58年10月15日(土)(当日消印有効)

提出期限を厳守してください。期限経過後は受理しないので早めに提出してください。

出願書類提出先

〒100 東京都千代田区丸の内2丁目7番2号

東京中央郵便局留置

大学入試センター事業部

コード表

1 高等学校等コード表

(1) 高等学校、盲・聾及び養護学校、高等専門学校

北海道		青森県	
国立		国立	
(盲・聾・養護学校)		(盲・聾・養護学校)	
ほ 北海道教育大学教育 01051A 学部附属養護		ひ 弘前大学教育学部附 02051G 属養護	
(高等専門学校)		(高等専門学校)	
あ 旭川工業高専 01092J 旭川工業高専 01091A 旭川工業高専 01093G 旭川工業高専 01094E		は 八戸工業高専 02091F	
公立		公立	
(高等学校)		(高等学校)	
あ 愛知 01246H 赤松 01208E 旭川 01209C 旭川 01352J 旭川 01221B 旭川 01222A 旭川 01223J 旭川 01389H 旭川 01220D 旭川 01219A 旭川 01241G 旭川 01240J 旭川 01388K 旭川 01200K 旭川 01201H 旭川 01202F 旭川 01331F 旭川 01351A 旭川 01350B 旭川 01310C 旭川 01271J 旭川 01270A 旭川 01305G 旭川 01326K 旭川 01364B 旭川 01384G 旭川 01167D 旭川 01178K 旭川 01179H 旭川 01177A 旭川 01194A 旭川 01203D 旭川 01314F 旭川 01333B 旭川 01263H 旭川 01139J 旭川 01377D 旭川 01158E 旭川 01120H 旭川 01119D 旭川 01113E 旭川 01320A 旭川 01273E 旭川 01289A 旭川 01257C 旭川 01303A 旭川 01140B 旭川 01285J 旭川 01147K 旭川 01286G 旭川 01275A 旭川 01142J 旭川 01160G 旭川 01162C		あ 青森 02101G 青森 02104A 青森 02141F 青森 02148C 青森 02106H 青森 02162J 青森 02102E 青森 02103C 青森 02105K 青森 02116E 青森 02119K 青森 02114J 青森 02151B 青森 02166A 青森 02132G 青森 02131J 青森 02164E 青森 02137H 青森 02121A 青森 02158A 青森 02115G 青森 02123H 青森 02150E 青森 02118A 青森 02144A 青森 02138F 青森 02156D 青森 02133E 青森 02134C 青森 02128J 青森 02139D 青森 02126B 青森 02159J 青森 02130A 青森 02122K 青森 02145J 青森 02120C 青森 02140H 青森 02124F 青森 02135A 青森 02125D 青森 02110F 青森 02112B 青森 02152A 青森 02154H 青森 02147E 青森 02113A 青森 02111D 青森 02163G 青森 02165C 青森 02107F 青森 02142D 青森 02149A 青森 02108D 青森 02109B 青森 02117C 青森 02136K 青森 02153K 青森 02129G 青森 02151C 青森 02146G 青森 02161A	

青森県		岩手県	
国立		国立	
(盲・聾・養護学校)		(盲・聾・養護学校)	
ひ 弘前大学教育学部附 02051G 属養護		い 岩手大学教育学部附 03051B 属養護	
(高等専門学校)		(高等専門学校)	
は 八戸工業高専 02091F		い 一関工業高専 03091A	
公立		公立	
(高等学校)		(高等学校)	
あ 旭川 01537H 旭川 01538F 旭川 01535A 旭川 01536K 旭川 01540H 旭川 01522K 旭川 01551C 旭川 01532G 旭川 01531J 旭川 01548C 旭川 01550E 旭川 01541F 旭川 01553K 旭川 01534C 旭川 01544A 旭川 01510F 旭川 01504A 旭川 01502E 旭川 01513A 旭川 01503C 旭川 01514J 旭川 01516E 旭川 01511D 旭川 01521A 旭川 01520C 旭川 01506H 旭川 01512B 旭川 01518A 旭川 01549A 旭川 01519K 旭川 01543B 旭川 01546G 旭川 01523H 旭川 01525D 旭川 01527A 旭川 01526B 旭川 01528J 旭川 01524F 旭川 01529G 旭川 01507F 旭川 01530A 旭川 01509B 旭川 01508D 旭川 01533E 旭川 01501G 旭川 01515G		あ 青森 02101G 青森 02104A 青森 02141F 青森 02148C 青森 02106H 青森 02162J 青森 02102E 青森 02103C 青森 02105K 青森 02116E 青森 02119K 青森 02114J 青森 02151B 青森 02166A 青森 02132G 青森 02131J 青森 02164E 青森 02137H 青森 02121A 青森 02158A 青森 02115G 青森 02123H 青森 02150E 青森 02118A 青森 02144A 青森 02138F 青森 02156D 青森 02133E 青森 02134C 青森 02128J 青森 02139D 青森 02126B 青森 02159J 青森 02130A 青森 02122K 青森 02145J 青森 02120C 青森 02140H 青森 02124F 青森 02135A 青森 02125D 青森 02110F 青森 02112B 青森 02152A 青森 02154H 青森 02147E 青森 02113A 青森 02111D 青森 02163G 青森 02165C 青森 02107F 青森 02142D 青森 02149A 青森 02108D 青森 02109B 青森 02117C 青森 02136K 青森 02153K 青森 02129G 青森 02151C 青森 02146G 青森 02161A	

宮 城 県		
国立		
(盲・聾・養護学校)		
宮城教育大学教育学部附属養護	04051H	
(高等専門学校)		
仙台電波工業高専	04092E	
宮城工業高専	04091G	
公立		
(高等学校)		
飯野川	04131K	
伊石	04151D	
石巻工業	04110G	
石巻市立女子商業	04155G	
石巻市立女子商業	04159K	
石巻市立女子商業	04169G	
石巻市立女子商業	04174C	
石巻市立女子商業	04122A	
石巻市立女子商業	04114K	
石巻市立女子商業	04178F	
石巻市立女子商業	04180H	
石巻市立女子商業	04162K	
石巻市立女子商業	04116F	
石巻市立女子商業	04132H	
石巻市立女子商業	04158A	
石巻市立女子商業	04143C	
石巻市立女子商業	04160C	
石巻市立女子商業	04137J	
石巻市立女子商業	04106J	
石巻市立女子商業	04121B	
石巻市立女子商業	04161A	
石巻市立女子商業	04129H	
石巻市立女子商業	04135B	
石巻市立女子商業	04147F	
石巻市立女子商業	04141G	
石巻市立女子商業	04148D	
石巻市立女子商業	04111E	
石巻市立女子商業	04164F	
石巻市立女子商業	04145K	
石巻市立女子商業	04108E	
石巻市立女子商業	04112C	
石巻市立女子商業	04125E	
石巻市立女子商業	04130A	
石巻市立女子商業	04149B	
石巻市立女子商業	04156E	
石巻市立女子商業	04120D	
石巻市立女子商業	04166B	
石巻市立女子商業	04170A	
石巻市立女子商業	04172G	
石巻市立女子商業	04168J	
石巻市立女子商業	04173E	
石巻市立女子商業	04101H	
石巻市立女子商業	04103D	
石巻市立女子商業	04102F	
石巻市立女子商業	04171J	
石巻市立女子商業	04167A	
石巻市立女子商業	04179D	
石巻市立女子商業	04165D	
石巻市立女子商業	04104B	
石巻市立女子商業	04115H	
石巻市立女子商業	04134D	
石巻市立女子商業	04117D	
石巻市立女子商業	04119A	
石巻市立女子商業	04153A	
石巻市立女子商業	04118B	
石巻市立女子商業	04107G	
石巻市立女子商業	04124G	
石巻市立女子商業	04142E	
石巻市立女子商業	04175A	
石巻市立女子商業	04128K	
石巻市立女子商業	04136A	
石巻市立女子商業	04113A	
秋 田 県		
国立		
(盲・聾・養護学校)		
秋田大学教育学部附属養護	05051C	
(高等専門学校)		
秋田工業高専	05091B	
公立		
(高等学校)		
秋田	05101C	
秋田	05102A	
秋田	05104H	
秋田	05152H	
秋田	05151K	
秋田	05156A	
秋田	05143J	
秋田	05103K	
秋田	05142A	
秋田	05110B	
秋田	05114E	
秋田	05112J	
山 形 県		
国立		
(盲・聾・養護学校)		
山形大学教育学部附属養護	06051J	
(高等専門学校)		
鶴岡工業高専	06091H	
公立		
(高等学校)		
山形	06511A	
山形	06515D	
山形	06504J	
山形	06508A	
山形	06506E	
山形	06513H	
山形	06514F	
山形	06507C	
山形	06503A	
山形	06512K	
山形	06502B	
山形	06501D	
山形	06505G	
福 島 県		
国立		
(盲・聾・養護学校)		
福島大学教育学部附属養護	07051D	
(高等専門学校)		
福島工業高専	07091C	
公立		
(高等学校)		
会津	07132D	
会津	07136G	
会津	07133B	
会津	07183J	
会津	07178B	
会津	07146D	
会津	07114F	
会津	07116B	
会津	07180D	
会津	07111A	
会津	07128F	
会津	07137E	
会津	07151A	
会津	07152J	
会津	07179A	
会津	07161H	
会津	07121J	
会津	07155C	
会津	07144H	
会津	07175H	
会津	07174K	
会津	07158H	
会津	07159F	
会津	07131F	
会津	07147B	
会津	07108A	
会津	07138C	
会津	07141C	
会津	07140E	
会津	07139A	
会津	07185E	
会津	07184G	
会津	07118J	
会津	07117A	
会津	07115D	
会津	07122G	
会津	07124C	
会津	07123E	
会津	07182A	
会津	07170G	
会津	07119G	
会津	07120A	
会津	07181B	
会津	07169C	
会津	07171E	
会津	07173A	
会津	07153G	
会津	07154E	
会津	07148A	
会津	07150B	
会津	07126K	
会津	07129D	
会津	07163D	
会津	07167G	
会津	07187A	
会津	07160K	
会津	07162F	
会津	07166J	
会津	07143K	
茨 城 県		
国立		
(盲・聾・養護学校)		
茨城大学教育学部附属養護	08051K	
(高等専門学校)		
茨城工業高専	08091J	
公立		
(高等学校)		
明	08190G	
明	08141J	
明	08152D	
明	08150H	
明	08151F	
明	08173G	
栃 木 県		
国立		
(盲・聾・養護学校)		
宇都宮大学教育学部附属養護	09051E	
(高等専門学校)		
小山工業高専	09091D	
公立		
(高等学校)		
足利	09116C	
足利	09131G	
足利	09135K	
足利	09136H	
足利	09133C	
足利	09134A	
足利	09132E	
足利	09112A	
足利	09117A	
足利	09113J	
足利	09114G	
足利	09159G	
足利	09101E	

よ米沢女子中央	06509K	
よ米沢女子中央	06510C	
上記以外の高等学校等		
06999A		
福 島 県		
国立		
(盲・聾・養護学校)		
福島大学教育学部附属養護	07051D	
(高等専門学校)		
福島工業高専	07091C	
公立		
(高等学校)		
会津	07132D	
会津	07136G	
会津	07133B	
会津	07183J	
会津	07178B	
会津	07146D	
会津	07114F	
会津	07116B	
会津	07180D	
会津	07111A	
会津	07128F	
会津	07137E	
会津	07151A	
会津	07152J	
会津	07179A	
会津	07161H	
会津	07121J	
会津	07155C	
会津	07144H	
会津	07175H	
会津	07174K	
会津	07158H	
会津	07159F	
会津	07131F	
会津	07147B	
会津	07108A	
会津	07138C	
会津	07141C	
会津	07140E	
会津	07139A	
会津	07185E	
会津	07184G	
会津	07118J	
会津	07117A	
会津	07115D	
会津	07122G	
会津	07124C	
会津	07123E	
会津	07182A	
会津	07170G	
会津	07119G	
会津	07120A	
会津	07181B	
会津	07169C	
会津	07171E	
会津	07173A	
会津	07153G	
会津	07154E	
会津	07148A	
会津	07150B	
会津	07126K	
会津	07129D	
会津	07163D	
会津	07167G	
会津	07187A	
会津	07160K	
会津	07162F	
会津	07166J	
会津	07143K	
茨 城 県		
国立		
(盲・聾・養護学校)		
茨城大学教育学部附属養護	08051K	
(高等専門学校)		
茨城工業高専	08091J	
公立		
(高等学校)		
明	08190G	
明	08141J	
明	08152D	
明	08150H	
明	08151F	
明	08173G	
栃 木 県		
国立		
(盲・聾・養護学校)		
宇都宮大学教育学部附属養護	09051E	
(高等専門学校)		
小山工業高専	09091D	
公立		
(高等学校)		
足利	09116C	
足利	09131G	
足利	09135K	
足利	09136H	
足利	09133C	
足利	09134A	
足利	09132E	
足利	09112A	
足利	09117A	
足利	09113J	
足利	09114G	
足利	09159G	
足利	09101E	

[illegible]

むや	村矢	山口	養護	13470 J	さし	桜品	女	子	川	13586 A	と	田戸	園	調	布	雙	葉	13652 C	村	田	女	子	商	業	13582 J			
			護	13471 G		芝	浦	工	業	大	学		板	女	学	園	13532 B	め	明	治	学	院	東	山	13537 C			
						芝	浦	工	業	大	学	東	東	海	大	学	高	輪	台	山	明	治	学	院	東	山	13725 B	
						芝	浦	工	業	大	学	東	東	海	大	学	附	属	望	京	明	治	大	学	附	属	山	13671 K
						一	洪	谷	女	子	13552 G	東	東	京	音	楽	大	学	附	属	明	治	大	学	附	属	星	13518 G
						修	淑	德	学	13605 A	東	東	京	家	政	学	院	女	13513 F	明	明	明	明	明	明	明	13717 A	
						淑	德	学	13573 K	13697 C	東	東	京	家	政	学	院	女	13701 E	目	目	目	目	目	目	目	13726 A	
						淑	德	学	13644 B	13527 F	東	東	京	工	業	学	園	13621 C	目	目	目	目	目	目	目	13624 H		
						淑	德	学	13645 A	13574 H	東	東	京	工	業	学	園	13660 D	目	目	目	目	目	目	目	13625 F		
						淑	德	学	13574 H	13715 E	東	東	京	工	業	学	園	13630 B	目	目	目	目	目	目	目	13659 A		
						淑	德	学	13688 D	13721 K	東	東	京	工	業	学	園	13712 A	目	目	目	目	目	目	目	13545 D		
						淑	德	学	13509 H	13686 H	東	東	京	工	業	学	園	13556 K	目	目	目	目	目	目	目	13626 D		
						淑	德	学	13665 E	13526 H	東	東	京	工	業	学	園	13534 J	目	目	目	目	目	目	目	13599 K		
						淑	德	学	13551 J	13587 K	東	東	京	工	業	学	園	13703 A	目	目	目	目	目	目	目	13683 C		
						淑	德	学	13619 A	13602 G	東	東	京	工	業	学	園	13744 J	目	目	目	目	目	目	目	13617 E		
						淑	德	学	13706 F	13687 F	東	東	京	工	業	学	園	13594 B	目	目	目	目	目	目	目	13661 B		
						淑	德	学	13686 H	13698 A	東	東	京	工	業	学	園	13577 B	目	目	目	目	目	目	目	13546 B		
						淑	德	学	13526 H	13508 K	東	東	京	工	業	学	園	13577 B	目	目	目	目	目	目	目	13547 A		
						淑	德	学	13587 K	13578 J	東	東	京	工	業	学	園	13578 A	目	目	目	目	目	目	目			
						淑	德	学	13602 G	13689 B	東	東	京	工	業	学	園	13654 K	目	目	目	目	目	目	目			
						淑	德	学	13687 F	13690 F	東	東	京	工	業	学	園	13622 A	目	目	目	目	目	目	目			
						淑	德	学	13698 A	13691 D	東	東	京	工	業	学	園	13693 A	目	目	目	目	目	目	目			
						淑	德	学	13689 B	13589 F	東	東	京	工	業	学	園	13694 J	目	目	目	目	目	目	目			
						淑	德	学	13590 K	13590 K	東	東	京	工	業	学	園	13694 J	目	目	目	目	目	目	目			
						淑	德	学	13733 C	13528 D	東	東	京	工	業	学	園	13579 J	目	目	目	目	目	目	目			
						淑	德	学	13528 D	13542 K	東	東	京	工	業	学	園	13614 A	目	目	目	目	目	目	目			
						淑	德	学	13543 H	13646 J	東	東	京	工	業	学	園	13600 A	目	目	目	目	目	目	目			
						淑	德	学	13646 J	13529 B	東	東	京	工	業	学	園	13655 H	目	目	目	目	目	目	目			
						淑	德	学	13510 A	13510 A	東	東	京	工	業	学	園	13515 B	目	目	目	目	目	目	目			
						淑	德	学	13647 G	13648 E	東	東	京	工	業	学	園	13631 A	目	目	目	目	目	目	目			
						淑	德	学	13648 E	13710 D	東	東	京	工	業	学	園	13724 D	目	目	目	目	目	目	目			
						淑	德	学	13710 D	13591 H	東	東	京	工	業	学	園	13615 J	目	目	目	目	目	目	目			
						淑	德	学	13591 H	13613 B	東	東	京	工	業	学	園	13656 F	目	目	目	目	目	目	目			
						淑	德	学	13592 F	13649 C	東	東	京	工	業	学	園	13657 D	目	目	目	目	目	目	目			
						淑	德	学	13649 C	13678 G	東	東	京	工	業	学	園	13598 E	目	目	目	目	目	目	目			
						淑	德	学	13678 G	13620 E	東	東	京	工	業	学	園	13664 G	目	目	目	目	目	目	目			
						淑	德	学	13620 E	13722 H	東	東	京	工	業	学	園	13681 G	目	目	目	目	目	目	目			
						淑	德	学	13722 H	13736 H	東	東	京	工	業	学	園	13682 E	目	目	目	目	目	目	目			
						淑	德	学	13736 H	13742 B	東	東	京	工	業	学	園	13682 E	目	目	目	目	目	目	目			
						淑	德	学	13742 B	13743 A	東	東	京	工	業	学	園	13682 E	目	目	目	目	目	目	目			
						淑	德	学	13743 A	13530 F	東	東	京	工	業	学	園	13682 E	目	目	目	目	目	目	目			
						淑	德	学	13530 F	13531 D	東	東	京	工	業	学	園	13682 E	目	目	目	目	目	目	目			
						淑	德	学	13531 D	13593 D	東	東	京	工	業	学	園	13682 E	目	目	目	目	目	目	目			
						淑	德	学	13593 D	13723 F	東	東	京	工	業	学	園	13682 E	目	目	目	目	目	目	目			
						淑	德	学	13723 F	13716 C	東	東	京	工	業	学	園	13682 E	目	目	目	目	目	目	目			
						淑	德	学	13716 C	13662 A	東	東	京	工	業	学	園	13682 E	目	目	目	目	目	目	目			
						淑	德	学	13662 A	13651 E	東	東	京	工	業	学	園	13682 E	目	目	目	目	目	目	目			
						淑	德	学	13651 E	13650 G	東	東	京	工	業	学	園	13682 E	目	目	目	目	目	目	目			
						淑	德	学	13650 G	13730 J	東	東	京	工	業	学	園	13682 E	目	目	目	目	目	目	目			
						淑	德	学	13730 J	13699 K	東	東	京	工	業	学	園	13682 E	目	目	目	目	目	目	目			
						淑	德	学	13699 K	13520 J	東	東	京	工	業	学	園	13682 E	目	目	目	目	目	目	目			
						淑	德	学	13520 J	13511 K	東	東	京	工	業	学	園	13682 E	目	目	目	目	目	目	目			
						淑	德	学	13511 K	13679 E	東	東	京	工	業	学	園	13682 E	目	目	目	目	目	目	目			
						淑	德	学	13679 E	13738 D	東	東	京	工	業	学	園	13682 E	目	目	目	目	目	目	目			
						淑	德	学	13738 D	13632 J	東	東	京	工	業	学	園	13682 E	目	目	目	目	目	目	目			
						淑	德	学	13632 J	13512 H	東	東	京	工	業	学	園	13682 E	目	目	目	目	目	目	目			
						淑	德	学	13512 H	13663 J	東	東	京	工	業	学	園	13682 E	目	目	目	目	目	目	目			
						淑	德	学	13663 J	13700 G	東	東	京	工	業	学	園	13682 E	目	目	目	目	目	目	目			
						淑	德	学	13700 G	13711 B	東	東	京	工	業	学	園	13682 E	目	目	目	目	目	目	目			
						淑	德	学	13711 B	13535 E	東	東	京	工	業	学	園	13682 E	目	目	目	目	目	目	目			
						淑	德	学	13535 E	13757 F	東	東	京	工	業	学	園	13682 E	目	目	目	目	目	目	目			
						淑	德	学	13757 F	13632 J	東	東	京	工	業	学	園	13682 E	目	目	目	目	目	目	目			
						淑	德	学	13632 J	13512 H	東	東	京	工	業	学	園	13682 E	目	目	目	目	目	目	目			
						淑	德	学	13512 H	13663 J	東	東	京	工	業	学	園	13682 E	目	目	目	目	目	目	目			
						淑	德	学	13663 J	13700 G	東	東	京	工	業	学	園	13682 E	目	目	目	目	目	目	目			
						淑	德	学	13700 G	13711 B	東	東	京	工	業	学	園	13682 E	目	目	目	目	目	目	目			
						淑	德	学	13711 B	13535 E	東	東	京	工	業	学	園	13682 E	目	目	目	目	目	目	目			
						淑	德	学	13535 E	13757 F	東	東	京	工	業	学	園	13682 E	目	目	目	目	目	目	目			
						淑	德	学	13757 F	13632 J	東	東	京	工	業	学	園	13682 E	目	目	目	目	目	目	目			
						淑	德	学	13632 J	13512 H	東	東	京	工	業	学	園	13682 E	目	目	目	目	目	目	目			
						淑	德	学	13512 H	13663 J	東	東	京	工	業	学	園	13682 E	目	目	目	目	目	目	目			
						淑	德	学	13663 J	13700 G	東	東	京	工	業	学	園	13682 E	目	目	目	目	目	目	目			
						淑	德	学	13700 G	13711																		

[illegible][illegible]

[illegible][illegible]

上戸学園 37509J
高誠中 37508A
藤井学 37503K
園寒川 37501C
上記以外の高等学校等 37999K

愛媛県

国立
(高等学校)
え 愛媛大学農学部附属 38001G
農業
(盲・聾・養護学校)
え 愛媛大学教育学部附 38051C
属養護
(高等専門学校)
に 新居浜工業高専 38091B
ゆ 弓削商船高専 38092A

公立
(高等学校)
い 今治工業 38115C
今治 38116A
今治 38113G
今治 38153F
今治 38114E
伊予農 38154D
伊予和島水産 38131E
宇和島 38136F
宇和島 38142A
宇和島 38146C
宇和島 38144G
宇和島 38145E
宇和島 38117K
宇和島 38133A
宇和島 38134K
宇和島 38120K
宇和島 38130G
宇和島 38129C
宇和島 38139A
宇和島 38101C
宇和島 38149H
宇和島 38110B
宇和島 38108A
宇和島 38109J
宇和島 38112J
宇和島 38150A
宇和島 38128E
宇和島 38111A
宇和島 38103K
宇和島 38132C
宇和島 38135H
宇和島 38107B
宇和島 38152H
宇和島 38105F
宇和島 38104H
宇和島 38106D
宇和島 38143J
宇和島 38118H
宇和島 38121H
宇和島 38125A
宇和島 38126J
宇和島 38127G
宇和島 38123D
宇和島 38122F
宇和島 38124B
宇和島 38141B
宇和島 38140D
宇和島 38102A
宇和島 38151K
宇和島 38148K
宇和島 38137D
宇和島 38138B
宇和島 38119F

吉田 38147A
(盲・聾・養護学校)
う 宇和島 38453E
た 第一 38454C
ま 三山 38456K
松山 38451J
ろ 38452G
私立
(高等学校)
あい 愛媛大学教育学部附 38505A
い 今治 38501J
え 今治 38502G
え 今治 38511F
え 今治 38509D
え 今治 38508F
え 今治 38510H
え 今治 38503E
え 今治 38507H
え 今治 38504C
え 今治 38506K
上記以外の高等学校等 38999E

高知県

国立
(盲・聾・養護学校)
こ 高知大学教育学部附 39051J
属養護
(高等専門学校)
こ 高知工業高専 39091H
公立
(高等学校)
あ 安芸工業 39104C
い 伊予 39105A
い 伊予 39119A
い 伊予 39129J
い 伊予 39108F
い 伊予 39127B
い 伊予 39120E
い 伊予 39133B
い 伊予 39115J
い 伊予 39117E
い 伊予 39118C
い 伊予 39135C
い 伊予 39116G
い 伊予 39110H
い 伊予 39112D
い 伊予 39137E
い 伊予 39111F
い 伊予 39114A
い 伊予 39122A
い 伊予 39134E
い 伊予 39106K
い 伊予 39132J
い 伊予 39133G
い 伊予 39124H
い 伊予 39125F
い 伊予 39128A
い 伊予 39121C
い 伊予 39103E
い 伊予 39130B
い 伊予 39123K
い 伊予 39131A
い 伊予 39102G
い 伊予 39101J
い 伊予 39107H
い 伊予 39126D
い 伊予 39109D
(盲・聾・養護学校)
こ 高知 39452B
高知 39455G

高知 39454J
草 39457C
若 39456E
村 39451D
高 39453A
私立
(高等学校)
こ 高知 39504J
高知 39506E
高知 39507C
高知 39501D
高知 39505G
高知 39502B
高知 39503A
高知 39509K
(盲・聾・養護学校)
ひ 光の村 39951F
上記以外の高等学校等 39999A

福岡県

国立
(高等専門学校)
あ 有明工業高専 40093K
き 北九州工業高専 40091C
き 北九州工業高専 40092A
公立
(高等学校)
あ 朝倉 40173A
あ 朝倉 40175H
あ 朝倉 40174K
あ 朝倉 40176F
あ 朝倉 40148A
あ 朝倉 40149J
あ 朝倉 40185E
あ 朝倉 40171E
あ 朝倉 40170G
あ 朝倉 40172C
あ 朝倉 40135J
あ 朝倉 40155C
あ 朝倉 40156A
あ 朝倉 40163D
あ 朝倉 40164B
あ 朝倉 40162F
あ 朝倉 40129D
あ 朝倉 40130H
あ 朝倉 40134A
あ 朝倉 40160K
あ 朝倉 40161H
あ 朝倉 40205C
あ 朝倉 40154E
あ 朝倉 40109K
あ 朝倉 40131F
あ 朝倉 40137E
あ 朝倉 40207K
あ 朝倉 40134A
あ 朝倉 40186C
あ 朝倉 40184G
あ 朝倉 40188K
あ 朝倉 40187A
あ 朝倉 40106E
あ 朝倉 40118J
あ 朝倉 40189H
あ 朝倉 40195B
あ 朝倉 40194D
あ 朝倉 40153G
あ 朝倉 40202J
あ 朝倉 40151A
あ 朝倉 40169C
あ 朝倉 40215A
あ 朝倉 40210K
あ 朝倉 40204E
あ 朝倉 40115D
あ 朝倉 40116B
あ 朝倉 40114F
あ 朝倉 40117A
あ 朝倉 40208H
あ 朝倉 40113H

修 40142A
新 40133B
城 40141C
水 40132D
須 40213D
田 40177D
田 40180D
田 40182A
田 40178B
田 40179A
大 40112K
筑 40147B
筑 40139A
筑 40146D
筑 40102B
筑 40104J
筑 40103A
筑 40101D
筑 40212F
筑 40191K
筑 40192H
筑 40157K
筑 40128F
筑 40119G
筑 40121J
筑 40122J
筑 40105G
筑 40209F
筑 40201A
筑 40193F
筑 40181B
筑 40144H
筑 40190A
筑 40199E
筑 40214B
筑 40138C
筑 40143K
筑 40197J
筑 40198G
筑 40203G
筑 40200B
筑 40140E
筑 40145F
筑 40167G
筑 40108A
筑 40206A
筑 40150B
筑 40159F
筑 40160K
筑 40161H
筑 40205C
筑 40154E
筑 40109K
筑 40131F
筑 40137E
筑 40207K
筑 40134A
筑 40186C
筑 40184G
筑 40188K
筑 40187A
筑 40106E
筑 40118J
筑 40189H
筑 40195B
筑 40194D
筑 40153G
筑 40202J
筑 40151A
筑 40169C
筑 40215A
筑 40210K
筑 40204E
筑 40115D
筑 40116B
筑 40114F
筑 40117A
筑 40208H
筑 40113H
(盲・聾・養護学校)
あ 大小 40461G
小 40472B
小 40465K
小 40453F
小 40467F
小 40455B
小 40464A

八幡大学附属 40513C
八女津女子 40555J
上記以外の高等学校等 40999F

佐賀県

国立
(盲・聾・養護学校)
さ 佐賀大学教育学部附 41051K
属養護
公立
(高等学校)
あ 有田工業 41126E
い 伊予 41107J
い 伊予 41131A
い 伊予 41121D
い 伊予 41109E
い 伊予 41133H
い 伊予 41108G
い 伊予 41111G
い 伊予 41136A
い 伊予 41116H
い 伊予 41127C
い 伊予 41132K
い 伊予 41105B
い 伊予 41123A
い 伊予 41104D
い 伊予 41114A
い 伊予 41106A
い 伊予 41134F
い 伊予 41102H
い 伊予 41124J
い 伊予 41130C
い 伊予 41101K
い 伊予 41122B
い 伊予 41119B
い 伊予 41103F
い 伊予 41129K
い 伊予 41115K
い 伊予 41128A
い 伊予 41110J
い 伊予 41137A
い 伊予 41117F
い 伊予 41112E
い 伊予 41125G
い 伊予 41135D
い 伊予 41118D
い 伊予 41113C

青葉ヶ丘女子 40501K
青ヶ山女子 40556G
飯塚商業 40517F
飯塚商業 40518D
折尾女子商業 40502H
九州工業大学 40514A
九州工業大学 40503F
九州工業大学 40534F
九州工業大学 40557E
九州商業 40523A
九州女子 40525G
九州女子 40504D
九州女子 40515K
九州女子 40560E
九州女子 40520F
九州女子 40551F
九州女子 40546K
九州女子 40547H
九州女子 40548F
九州女子 40505B
九州女子 40549D
九州女子 40550H
九州女子 40527C
九州女子 40528A
九州女子 40506A
九州女子 40544C
九州女子 40530C
九州女子 40531A
九州女子 40552D
九州女子 40532K
九州女子 40507J
九州女子 40563K
九州女子 40526E
九州女子 40508G
九州女子 40533H
九州女子 40559A
九州女子 40519B
九州女子 40521D
九州女子 40522B
九州女子 40535D
九州女子 40537A
九州女子 40536B
九州女子 40509E
九州女子 40538J
九州女子 40558C
九州女子 40539G
九州女子 40540A
九州女子 40562A
九州女子 40524J
九州女子 40542G
九州女子 40543E
九州女子 40561C
九州女子 40510J
九州女子 40511G
九州女子 40553B
九州女子 40512E
九州女子 40554A

八幡大学附属 40513C
八女津女子 40555J
上記以外の高等学校等 40999F

佐賀県

国立
(盲・聾・養護学校)
い 伊予 41456F
い 伊予 41453A
い 伊予 41451E
い 伊予 41454K
い 伊予 41452C
私立
(高等学校)
い 伊予 41506F
い 伊予 41504K
い 伊予 41503A
い 伊予 40541J
い 伊予 40539G
い 伊予 40540A
い 伊予 40562A
い 伊予 40524J
い 伊予 40542G
い 伊予 40543E
い 伊予 40561C
い 伊予 40510J
い 伊予 40511G
い 伊予 40553B
い 伊予 40512E
い 伊予 40554A

長崎県

国立
(盲・聾・養護学校)
い 伊予 42453G
い 伊予 42454E
い 伊予 42456A
い 伊予 42451A
い 伊予 42452J

八幡大学附属 40513C
八女津女子 40555J
上記以外の高等学校等 40999F

国立
(盲・聾・養護学校)
さ 佐賀大学教育学部附 41051K
属養護
公立
(高等学校)
あ 有田工業 41126E
い 伊予 41107J
い 伊予 41131A
い 伊予 41121D
い 伊予 41109E
い 伊予 41133H
い 伊予 41108G
い 伊予 41111G
い 伊予 41136A
い 伊予 41116H
い 伊予 41127C
い 伊予 41132K
い 伊予 41105B
い 伊予 41123A
い 伊予 41104D
い 伊予 41114A
い 伊予 41106A
い 伊予 41134F
い 伊予 41102H
い 伊予 41124J
い 伊予 41130C
い 伊予 41101K
い 伊予 41122B
い 伊予 41119B
い 伊予 41103F
い 伊予 41129K
い 伊予 41115K
い 伊予 41128A
い 伊予 41110J
い 伊予 41137A
い 伊予 41117F
い 伊予 41112E
い 伊予 41125G
い 伊予 41135D
い 伊予 41118D
い 伊予 41113C

青葉ヶ丘女子 40501K
青ヶ山女子 40556G
飯塚商業 40517F
飯塚商業 40518D
折尾女子商業 40502H
九州工業大学 40514A
九州工業大学 40503F
九州工業大学 40534F
九州工業大学 40557E
九州商業 40523A
九州女子 40525G
九州女子 40504D
九州女子 40515K
九州女子 40560E
九州女子 40520F
九州女子 40551F
九州女子 40546K
九州女子 40547H
九州女子 40548F
九州女子 40505B
九州女子 40549D
九州女子 40550H
九州女子 40527C
九州女子 40528A
九州女子 40506A
九州女子 40544C
九州女子 40530C
九州女子 40531A
九州女子 40552D
九州女子 40532K
九州女子 40507J
九州女子 40563K
九州女子 40526E
九州女子 40508G
九州女子 40533H
九州女子 40559A
九州女子 40519B
九州女子 40521D
九州女子 40522B
九州女子 40535D
九州女子 40537A
九州女子 40536B
九州女子 40509E
九州女子 40538J
九州女子 40558C
九州女子 40539G
九州女子 40540A
九州女子 40562A
九州女子 40524J
九州女子 40542G
九州女子 40543E
九州女子 40561C
九州女子 40510J
九州女子 40511G
九州女子 40553B
九州女子 40512E
九州女子 40554A

八幡大学附属 40513C
八女津女子 40555J
上記以外の高等学校等 40999F

(盲・聾・養護学校)
な 長崎大学教育学部附 42051E
属養護
(高等専門学校)
さ 佐世保工業高専 42091D
公立
(高等学校)
あ 有馬商 42127J
い 伊予 42148A
い 伊予 42149K
い 伊予 42118K
い 伊予 42119H
い 伊予 42163E
い 伊予 42166K
い 伊予 42142B
い 伊予 42133C
い 伊予 42115E
い 伊予 42116C
い 伊予 42117A
い 伊予 42128G
い 伊予 42146E
い 伊予 42151A
い 伊予 42129E
い 伊予 42131G
い 伊予 42124D
い 伊予 42126A
い 伊予 42143A
い 伊予 42153H
い 伊予 42145G
い 伊予 42110D
い 伊予 42113J
い 伊予 42112A
い 伊予 42162G
い 伊予 42111B
い 伊予 42114G
い 伊予 42109A
い 伊予 42140F
い 伊予 42120A
い 伊予 42123F
い 伊予 42122H
い 伊予 42121K
い 伊予 42125B
い 伊予 42132E
い 伊予 42107D
い 伊予 42150C
い 伊予 42144J
い 伊予 42152K
い 伊予 42147C
い 伊予 42165A
い 伊予 42104K
い 伊予 42105H
い 伊予 42155D
い 伊予 42106F
い 伊予 42102C
い 伊予 42101E
い 伊予 42164C
い 伊予 42103A
い 伊予 42161J
い 伊予 42154F
い 伊予 42130J
い 伊予 42108B
い 伊予 42160A
い 伊予 42135K
い 伊予 42141D
い 伊予 42138D
い 伊予 42136H
い 伊予 42137F
い 伊予 42139B
い 伊予 42134A

国立
(盲・聾・養護学校)
さ 佐賀大学教育学部附 41051K
属養護
公立
(高等学校)
あ 有田工業 41126E
い 伊予 41107J
い 伊予 41131A
い 伊予 41121D
い 伊予 41109E
い 伊予 41133H
い 伊予 41108G
い 伊予 41111G
い 伊予 41136A
い 伊予 41116H
い 伊予 41127C
い 伊予 41132K
い 伊予 41105B
い 伊予 41123A
い 伊予 41104D
い 伊予 41114A
い 伊予 41106A
い 伊予 41134F
い 伊予 41102H
い 伊予 41124J
い 伊予 41130C
い 伊予 41101K
い 伊予 41122B
い 伊予 41119B
い 伊予 41103F
い 伊予 41129K
い 伊予 41115K
い 伊予 41128A
い 伊予 41110J
い 伊予 41137A
い 伊予 41117F
い 伊予 41112E
い 伊予 41125G
い 伊予 41135D
い 伊予 41118D
い 伊予 41113C

青葉ヶ丘女子 40501K
青ヶ山女子 40556G
飯塚商業 40517F
飯塚商業 40518D
折尾女子商業 40502H
九州工業大学 40514A
九州工業大学 40503F
九州工業大学 40534F
九州工業大学 40557E
九州商業 40523A
九州女子 40525G
九州女子 40504D
九州女子 40515K
九州女子 40560E
九州女子 40520F
九州女子 40551F
九州女子 40546K
九州女子 40547H
九州女子 40548F
九州女子 40505B
九州女子 40549D
九州女子 40550H
九州女子 40527C
九州女子 40528A
九州女子 40506A
九州女子 40544C
九州女子 40530C
九州女子 40531A
九州女子 40552D
九州女子 40532K
九州女子 40507J
九州女子 40563K
九州女子 40526E
九州女子 40508G
九州女子 40533H
九州女子 40559A
九州女子 40519B
九州女子 40521D
九州女子 40522B
九州女子 40535D
九州女子 40537A
九州女子 40536B
九州女子 40509E
九州女子 40538J
九州女子 40558C
九州女子 40539G
九州女子 40540A
九州女子 40562A
九州女子 40524J
九州女子 40542G
九州女子 40543E
九州女子 40561C
九州女子 40510J
九州女子 40511G
九州女子 40553B
九州女子 40512E
九州女子 40554A

八幡大学附属 40513C
八女津女子 40555J
上記以外の高等学校等 40999F

私立
(高等学校)
か 海 42501A
か 海 42504E
か 海 42503G
か 海 42514B
か 海 42510K
か 海 42505C
か 海 42516J
か 海 42512F
か 海 42519C
か 海 42513D
か 海 42518E
か 海 42507K
か 海 42521E
か 海 42511H
か 海 42515A
か 海 42506A
か 海 42517G
か 海 42508H
か 海 42509F
か 海 42502J
か 海 42520G
か 海 42509G

国立
(盲・聾・養護学校)
さ 佐賀大学教育学部附 43051A
属養護
(高等専門学校)
く 熊本大学教育学部附 43051A
属養護
公立
(高等学校)
あ 芦 43137A
あ 芦 43121E
あ 芦 43122C
あ 芦 43145B
あ 芦 43154A
あ 芦 43146A
あ 芦 43152E
あ 芦 43147J
あ 芦 43109F
あ 芦 43148G
あ 芦 43129A
あ 芦 43159B
あ 芦 43119C
あ 芦 43120G
あ 芦 43149E
あ 芦 43131B
あ 芦 43123A
あ 芦 43114B
あ 芦 43115A
あ 芦 43116J
あ 芦 43151G
あ 芦 43117G
あ 芦 43118E
あ 芦 43143F
あ 芦 43144D
あ 芦 43142H
あ 芦 43102J
あ 芦 43102F
あ 芦 43106A
あ 芦 43107K
あ 芦 43156H
あ 芦 43157F
あ 芦 43105C
あ 芦 43108H
あ 芦 43150J

熊本県

国立
(盲・聾・養護学校)
さ 佐賀大学教育学部附 43051A
属養護
(高等専門学校)
く 熊本大学教育学部附 43051A
属養護
公立
(高等学校)
あ 芦 43137A
あ 芦 43121E
あ 芦 43122C
あ 芦 43145B
あ 芦 43154A
あ 芦 43146A
あ 芦 43152E
あ 芦 43147J
あ 芦 43109F
あ 芦 43148G
あ 芦 43129A
あ 芦 43159B
あ 芦 43119C
あ 芦 43120G
あ 芦 43149E
あ 芦 43131B
あ 芦 43123A
あ 芦 43114B
あ 芦 43115A
あ 芦 43116J
あ 芦 43151G
あ 芦 43117G
あ 芦 43118E
あ 芦 43143F
あ 芦 43144D
あ 芦 43142H
あ 芦 43102J
あ 芦 43102F
あ 芦 43106A
あ 芦 43107K
あ 芦 43156H
あ 芦 43157F
あ 芦 43105C
あ 芦 43108H
あ 芦 43150J

2 試験地区区分表

試験地区名	試験地区コード	試験地区名	試験地区コード
北海道石狩支庁地区	01A	岐阜県	21A
〃 空知支庁地区	01B	静岡県	22A
〃 上川・宗谷・留萌支庁地区	01C	愛知県	23A
〃 後志支庁地区	01D	三重県	24A
〃 檜山・渡島支庁地区	01E	滋賀県	25A
〃 胆振・日高支庁地区	01F	京都府	26A
〃 十勝支庁地区	01G	(大阪府枚方市・寝屋川市、交野市を含む。)	27A
〃 根室・釧路支庁地区	01H	大阪府	27A
〃 網走支庁地区	01J	(枚方市・寝屋川市、交野市を除く。)	27A
青森県	02A	兵庫県	28A
岩手県	03A	(美濃郡村岡町・浜坂町・美濃町・温泉町、城崎郡香住町を除く。)	29A
宮城県	04A	奈良県	29A
秋田県	05A	和歌山県	30A
山形県	06A	鳥取県	31A
福島県	07A	(兵庫県美濃郡村岡町・浜坂町・美濃町・温泉町、城崎郡香住町を含む。)	31A
茨城県	08A	島根県	32A
栃木県	09A	岡山県	33A
群馬県	10A	広島県	34A
埼玉県	11A	山口県	35A
(所沢市、入間市、狭山市、飯能市、秩父市、秩父郡、富士見市、上福岡市、坂戸市、東松山市、比企郡、入間郡を除く。)	12A	徳島県	36A
千葉県	12A	香川県	37A
東京都	13A	愛媛県	38A
(埼玉県所沢市、入間市、狭山市、飯能市、秩父市、秩父郡、富士見市、上福岡市、坂戸市、東松山市、比企郡、入間郡及び神奈川県川崎市、横浜市緑区・港北区を含む。)	14A	高知県	39A
神奈川県	14A	福岡県	40A
(川崎市、横浜市緑区・港北区を除く。)	14A	(長崎県佐賀県、対馬支庁を含む。)	41A
新潟県	15A	佐賀県	41A
富山県	16A	長崎県	42A
石川県	17A	(佐賀県、対馬支庁を除く。)	42A
福井県	18A	熊本県	43A
山梨県	19A	大分県	44A
長野県	20A	宮崎県	45A
		鹿児島県	46A
		(大島郡与論町・知名町・和泊町を除く。)	46A
		沖縄県那覇地区(注1)	47A
		(鹿児島県大島郡与論町・知名町・和泊町を含む。)	47A
		〃 宮古地区(注2)	47B
		〃 石垣地区(注3)	47C

注1 沖縄県「那覇地区」は、石川市、糸満市、浦添市、沖縄市、宜野湾市、具志川市、那覇市、名護市、国頭郡、島尻郡、中頭郡をいい、鹿児島県大島郡与論町・知名町・和泊町を含む。

注2 沖縄県「宮古地区」は、平良市、宮古郡をいう。

注3 沖縄県「石垣地区」は、石垣市、八重山郡をいう。

3 大学・学部コード表

(1) 国立大学

*印は主として夜間に授業を行うコース

大学名	学部名	大学・学部コード	大学名	学部名	大学・学部コード
北海道大学	文1系	10169	群馬大学	教育学部	12312
	文2系	10170		医学部	12328
	文3系	10171		工学部	12338
	理1系	10172	埼玉大学	教育学部	12401
	理2系	10173		教育学部	12412
	理3系	10174		経済学部	12422
	医学進学課程	10128		理学部	12426
	歯学進学課程	10129		工学部	12438
	水産系	10175	千葉大学	文学部	12504
北海道教育大学	札幌分校	10212		教育学部	12512
	函館分校	10312		法経学部	12520
	旭川分校	10412		理学部	12526
	釧路分校	10512		医学部	12528
	岩見沢分校	10612		薬学部	12530
室蘭工業大学	工学部第1部	10738		看護学部	12532
	工学部第2部	10796		工学部A	12538
小樽商科大学	商学部	10824		*工学部B	12596
帯広畜産大学	畜産学部	10947		園芸学部	12546
旭川医科大学	医学部	11028	東京大学	文科1類	12669
北見工業大学	工学部	11138		文科2類	12670
弘前大学	人文学部	11206		文科3類	12671
	教育学部	11212		理科1類	12672
	理学部	11226		理科2類	12673
	医学部	11228		理科3類	12674
	農学部	11244	東京医科歯科大学	医学部	12728
岩手大学	人文社会科学部	11305		歯学部	12729
	教育学部	11312	東京外国語大学	外国語学部	12814
	工学部	11338		教育学部	12912
	農学部	11344	東京学芸大学	農学部	13044
東北大学	文学部	11404		工学部	13038
	教育学部	11411	東京芸術大学	美術学部	13159
	法学部	11419		音楽学部	13162
	経済学部	11422	東京工業大学	第1類	13276
	理学部	11426		第2類	13277
	医学部	11428		第3類	13278
	歯学部	11429		第4類	13279
	薬学部	11430		第5類	13280
	工学部	11438		第6類	13281
	農学部	11444	東京商船大学	商船学部	13354
宮城教育大学	教育学部	11512	東京水産大学	水産学部	13453
秋田大学	教育学部	11612	お茶の水女子大学	文教育学部	13507
	医学部	11628		理学部	13526
	鉱山学部	11652		家政学部	13535
山形大学	人文学部	11706	電気通信大学	電気通信学部	13643
	教育学部	11712	一橋大学	法学部	13719
	理学部	11726		社会学部	13715
	医学部	11728		経済学部	13722
	工学部A	11738		商学部	13724
	*工学部B	11796	横浜国立大学	教育学部	13812
	農学部	11744		経済学部	13822
福島大学	教育学部	11812		経営学部第1部	13823
	経済学部(昼)	11822		経営学部第2部	13893
	*経済学部(夜)	11892		工学部第1部	13838
茨城大学	人文学部	11906		工学部第2部	13896
	教育学部	11912	新潟大学	人文学部	13906
	理学部	11926		教育学部	13912
	工学部	11938		法学部	13919
	農学部	11944		経済学部	13922
図書館情報大学	図書館情報学部	12083		理学部	13926
筑波大学	第1学群	12163		医学部	13928
	第2学群	12164		歯学部	13929
	第3学群	12165		工学部	13938
	医学専門学群	12166		農学部	13944
	体育専門学群	12167	長岡技術科学大学	工学部	14038
	芸術専門学群	12168	上越教育大学	学校教育学部	14112
宇都宮大学	教育学部	12212			
	工学部	12238			
	農学部	12244			

大学名	学部名	大学・学部コード	大学名	学部名	大学・学部コード
富山大学	人文学部	14206	京都教育大学	教育学部	16112
	教育学部	14212		工学部	16241
	経済学部	14222	京都工芸繊維大学	繊維学部	16245
	理学部	14226		工学部	16304
富山医科薬科大学	医学部	14328	大阪大学	人間科学部	16303
	薬学部	14330		法学部	16319
金沢大学	文学部	14404		経済学部	16322
	教育学部	14412		理学部	16326
	法学部	14419		医学部	16328
	経済学部	14422		歯学部	16329
	工学部	14426		薬学部	16330
	医学部	14428		工学部	16338
	薬学部	14430		基礎工学部	16339
	工学部	14438		外国語学部第1部	16414
福井大学	教育学部	14512		外国語学部第2部	16489
	工学部	14538	大阪教育大学	教育学部第1部	16512
福井医科大学	医学部	14628		教育学部第2部	16588
山梨大学	教育学部	14712	兵庫教育大学	学校教育学部	16612
	工学部	14738		文学部	16704
山梨医科大学	医学部	14828	神戸大学	教育学部	16712
	人文学部	14906		法学部第1課程	16719
信州大学	教育学部	14912		法学部第2課程	16790
	経済学部	14922		経済学部第1課程	16722
	理学部	14926		経済学部第2課程	16792
	医学部	14928		経営学部第1課程	16723
	工学部	14938		経営学部第2課程	16793
	農学部	14944		理学部	16726
	繊維学部	14945		医学部	16728
				工学部	16738
岐阜大学	教育学部	15012		農学部	16744
	医学部	15028	神戸商船大学	商船学部	16854
	工学部	15038		教育学部	16912
	農学部	15044	奈良教育大学	文学部	17004
静岡大学	人文学部	15106		理学部	17026
	教育学部	15112		家政学部	17035
	理学部	15126	和歌山大学	教育学部	17112
	工学部	15138		経済学部	17122
浜松医科大学	医学部	15228	鳥取大学	教育学部	17212
	文学部	15304		医学部	17228
名古屋大学	教育学部	15311		工学部	17238
	法学部	15319		農学部	17244
	経済学部	15322	島根大学	法文学部	17310
	理学部	15326		教育学部	17312
	医学部	15328		理学部	17326
	工学部	15338		農学部	17344
	農学部	15344	島根医科大学	医学部	17428
愛知教育大学	教育学部	15412	岡山大学	文学部	17504
	工学部第1部	15538		教育学部	17512
名古屋工業大学	工学部第2部	15596		法学部第1部	17519
	工学部	15638		法学部第2部	17590
豊橋技術科学大学	工学部	15638		経済学部第1部	17522
	人文学部	15706		経済学部第2部	17592
	教育学部	15712		理学部	17526
	医学部	15728		医学部	17528
	工学部	15738		歯学部	17529
	農学部	15744		薬学部	17530
三重大学	水産学部	15753		工学部	17538
				農学部	17544
滋賀大学	教育学部	15812	広島大学	総合科学部	17602
	経済学部	15822		文学部	17604
滋賀医科大学	医学部	15928		教育学部	17611
				学校教育学部	17612
京都大学	文学部	16004		法学部第1部	17619
	教育学部	16011		法学部第2部	17690
	法学部	16019		経済学部第1部	17622
	経済学部	16022		経済学部第2部	17692
	理学部	16026		理学部	17626
	医学部	16028		医学部	17628
	薬学部	16030		歯学部	17629
	工学部	16038		工学部	17638
	農学部	16044		生物生産学部	17682

大学名	学部名	大学・学部コード	大学名	学部名	大学・学部コード
山口大学	人文学部	17706	佐賀大学	教育学部	18912
	教育学部	17712		経済学部	18922
	経済学部	17722		理工学部	18927
	理学部	17726		農学部	18944
	医学部	17728	佐賀医科大学	医学部	19028
	工学部	17738			
徳島大学	工学部	17744	長崎大学	教育学部	19112
	教育学部	17812		経済学部	19122
	医学部	17828		歯学部	19128
	歯学部	17829		歯学部	19129
香川大学	薬学部	17830		薬学部	19130
	工学部	17838		工学部	19138
香川医科大学	工学部	17744		水産学部	19153
	教育学部	18012	熊本大学	文学部	19204
	法学部	18019		教育学部	19212
	経済学部	18022		法学部	19219
	農学部	18044		理学部	19226
愛媛大学	医学部	18128		医学部	19228
				薬学部	19230
大分大学	法文学部(昼)	18210		工学部	19238
	法文学部(夜)	18287	大分医科大学	教育学部	19312
	教育学部	18212		経済学部	19322
	理学部	18226	宮崎大学	工学部	19338
	医学部	18228		医学部	19428
	工学部	18238	宮崎医科大学	教育学部	19512
高知大学	農学部	18244		工学部	19538
	人文学部	18306		農学部	19544
	教育学部	18312		医学部	19628
	理学部	18326	鹿児島大学	法文学部	19710
高知医科大学	農学部	18344		教育学部	19712
	医学部	18428		理学部	19726
福岡教育大学	教育学部	18512		医学部	19728
				歯学部	19729
九州大学	文学部	18604		歯学部	19738
	教育学部	18611		農学部	19744
	法学部	18619		水産学部	19753
	経済学部	18622	琉球大学	体育学部	19857
	理学部	18626		法文学部	19910
	医学部	18628	九州芸術工科大学	教育学部	19912
	歯学部	18629		理学部	19926
	薬学部	18630		医学部	19928
	工学部	18638		工学部	19938
	農学部	18644		農学部	19944
九州工業大学	芸術工学部	18742	九州工業大学	工学部第1部	18838
				工学部第2部	18896

昭和59年度大学入学者選抜共通第1次学力試験
身体障害者受験措置申請書

※ ※ ※
⑮ 高等学校長等名

① 高等学校コード
② 提出回数
③ 整理番号
④ 氏名(カタカナ記入) (姓と名の間は、1コマをあげ、濁点及び半濁点は1コマとして使用する)

⑤ 盲者(強度の弱視者を含む)
⑥ 聾者(強度の難聴者を含む)
⑦ 肢体不自由者
⑧ 病弱者(身体虚弱者を含む)
⑨ その他

⑩ 視覚障害
⑪ 聴覚障害
⑫ 肢体不自由・病弱
⑬ その他

〔注〕記入に当たっては、「身体障害者受験措置申請書作成上の注意」(33～34ページ)を参照のこと。

(キートン紙)

(2) 公立大学

大学名	学部名	大学・学部コード	大学名	学部名	大学・学部コード
札幌医科大学	医学部	30128	大阪市立大学	商学部第1部	31924
福島県立医科大学	医学部	30228	大阪市立大学	商学部第2部	31994
群馬県立女子大学	文学部	30304	大阪市立大学	経済学部第1部	31922
高崎経済大学	経済学部	30422	大阪市立大学	経済学部第2部	31992
東京都立大学	人文学部第1部	30506	大阪市立大学	法学部第1部	31919
東京都立大学	人文学部第2部	30586	大阪市立大学	法学部第2部	31990
東京都立大学	法学部第1部	30519	大阪市立大学	文学部第1部	31904
東京都立大学	法学部第2部	30590	大阪市立大学	文学部第2部	31985
東京都立大学	経済学部第1部	30522	大阪市立大学	理学部	31926
東京都立大学	経済学部第2部	30592	大阪市立大学	工学部	31938
東京都立大学	理学部第1部	30526	大阪市立大学	医学部	31928
東京都立大学	理学部第2部	30595	大阪市立大学	生活科学部	31937
東京都立大学	工学部第1部	30538	大阪府立大学	工学部	32038
東京都立大学	工学部第2部	30596	大阪府立大学	農学部	32044
横浜市立大学	商学部	30624	大阪府立大学	経済学部	32022
横浜市立大学	文理学部	30609	大阪府立大学	総合科学部	32002
横浜市立大学	医学部	30628	大阪府立大学	社会福祉学部	32018
金沢美術工芸大学	美術工芸学部	30761	神戸市外国語大学	外国語学部第1部	32114
都留文科大学	文学部	30804	神戸市外国語大学	外国語学部第2部	32189
岐阜薬科大学	薬学部	30930	神戸商科大学	商経学部	32225
静岡女子大学	文学部	31004	姫路工業大学	工学部	32338
静岡女子大学	家政学部	31035	奈良県立医科大学	医学部	32428
静岡薬科大学	薬学部	31130	和歌山県立医科大学	医学部	32528
愛知県立大学	文学部	31204	広島女子大学	文学部	32604
愛知県立大学	外国語学部	31214	広島女子大学	家政学部	32635
愛知県立大学	外国語学部第2部	31289	下関市立大学	経済学部	32722
愛知県立芸術大学	美術学部	31359	山口女子大学	文学部	32804
愛知県立芸術大学	音楽学部	31362	山口女子大学	家政学部	32835
名古屋市立大学	医学部	31428	高知女子大学	家政学部	32935
名古屋市立大学	薬学部	31430	高知女子大学	文学部	32904
名古屋市立大学	経済学部	31422	北九州大学	外国語学部第1部	33014
京都市立芸術大学	美術学部	31559	北九州大学	外国語学部第2部	33089
京都市立芸術大学	音楽学部	31562	北九州大学	商学部	33024
京都府立大学	文学部	31604	北九州大学	文学部	33004
京都府立大学	生活科学部	31637	北九州大学	法学部	33019
京都府立大学	農学部	31644	九州歯科大学	歯学部	33129
京都府立医科大学	医学部	31728	福岡女子大学	文学部	33204
大阪女子大学	学芸学部	31813	福岡女子大学	家政学部	33235
			長崎県立国際経済大学	経済学部	33322
			熊本女子大学	文学部	33404
			熊本女子大学	生活科学部	33437

(3) 私立大学

大学名	学部名	大学・学部コード
産業医科大学	医学部	40128

〈「身体障害の程度」の ⑨「その他」に該当する者の記入欄〉

身体障害の種類	身	体	障	害	の	程	度
(該当する項目を○で 囲むこと。)							
1 視 覚 障 害							
2 聴 覚 障 害							
3 肢体不自由・病弱							
4 そ の 他							

〈「受験に際して希望する措置」の ⑬「その他」を希望した者の記入欄〉

受験に際して希望する措置

※

※印の欄には記入しないこと。

納付書・領収証書

国庫金

(納入者) No 8031295		昭和58年度	国立学校特別会計(025)	文部省所管
※住所		取扱庁名 大学入試センター(5530)		
		授業料及入学検定料	授業料及入学検定料	入学料及検定料
※フリガナ		納付金額 万 9 千 0 百 0 十 0 円		
氏名 殿		納付目的 共通第1次学力試験検定料		
※高等学校等コード		納付期限 昭和58年10月15日限り		
		納付場所 日本銀行本店、支店、代理店 又は歳入代理店 郵便局		
		上記の金額を 領収しました。 (領収日付印)		

注意

- 1. 納付金額を納付するときは、※印のところを明りょうに記入し、納付場所に納付して下さい。なお、高等学校等コードは、受験案内に記載されている高等学校等コード表により記入して下さい。
- 2. 納付期限後に納付することはできません。
- 3. 納付したときは、必ず領収証書を受け取って下さい。

◎ この納付書は、3枚1組の複写式となっていますから、3枚とも納付場所に提出して下さい。

領 収 控

国 庫 金

(納入者)

№8031295

※ 住 所

※ フリガナ

氏 名

※ 高 等 学 校 等 コ ー ド

昭 和 5 8 年 度

国立学校特別会計(025)

文 部 省 所 管

取 扱 庁 名 大 学 入 試 セ ン タ ー (5 5 3 0)

授業料及入学検定料

授業料及入学検定料

入 学 料 及 検 定 料

納 付 金 額

万 千

9

0

百

0

十

0

円

納付目的 共通第1次学力試験検定料

上 記 の 金 額 を
領 収 し ま し た。

(領収日付印)

納付期限 昭和58年10月15日限り

領 収 済 通 知 書

国 庫 金

(納入者)

№8031295

※ 住 所

※ フリガナ

氏 名

※ 高 等 学 校 等 コ ー ド

あ て 先 郵 便 番 号 1 5 3

所 在 地 東京都目黒区駒場2-19-23

所 属 庁 名 及 び 歳 入 徴 収 官 大学入試センター管理部会計課長

取 り ま と め 局 〒152 東京都目黒区目黒本町1-15-16 目黒郵便局

昭 和 5 8 年 度 国立学校特別会計(025) 文 部 省 所 管

取 扱 庁 名 大 学 入 試 セ ン タ ー (5 5 3 0)

授 業 料 及 入 学 検 定 料 授 業 料 及 入 学 検 定 料 入 学 料 及 検 定 料

納 付 金 額 万 9 千 0 百 0 十 0 円

納付目的 共通第1次学力試験検定料

上 記 の 金 額 を
領 収 し ま し た。

(領収日付印)

納付期限 昭和58年10月15日限り